

広報

# みやこ

2006



わが五臓六腑へ染み渡れ

お酒は20歳を過ぎてから。また、飲酒運転は道路交通法第六十五條第一項で禁止されています。





漢字というのは奥が深い

日常使う言葉の中にも、その奥深さを垣間見ることが出来る

今回着目したのは「道」

この「道」は古代から人や物資、情報を運ぶため、重要視されたもちろん現代でも...

しかしこの「道」という漢字は単なる道路という意味での使用だけでなく、専門、分野そして行動の規律などの意味を併せ持っている

特集「道。」

京築管内唯一の造り酒屋  
林酒造にまつわる「道」を特集する

特集

# 「道。」

## contents

特集 「道。」	P02
みやこの話題	P26
みやこ町歳入歳出状況報告	P32
人権週間	P36
インフォメーション	P40

竹刀を手にするのは練心館指導者  
林龍平さん（剣道五段）





↑県道行橋添田線と併走する今川。江戸期には隣接する赤村油須原から米を船に積み、石坂溪谷の難所を下り、西郷谷の今川井堰を解放して船を通し、大橋（現行橋市）の米蔵まで運んだ記録がある。

# 序章 舞台 崎山



## 交通の要衝であり、水陸併せて多くの人と物が往来した

### 崎山という地域

霊峰英彦山を源とする清流・今川。このほとりにある集落崎山。標高四〇〇〜五〇〇で町の西部に位置する。

この地は西の赤村を経て秋月・太宰府へ、東は行橋から瀬戸内各所へつながり豊前国における重要な交通路として、古代・中世には準官道、江戸時代には「秋月道」と呼ばれ、にぎわった。

この秋月道のうち山鹿駅〜崎山を経て石坂峠を越え、赤村の油須原駅までの八<sup>ノ</sup>の行程は、公称で「筑前秋月街道」と呼ばれた。資料から水陸併せた交通の要衝であったことをしのばせる。

そして、現代でも今川の左岸を県道行橋添田線が、右岸には平成筑豊鉄道が南北に走り、今もなお、交通の要衝であり続けている。

一〇年前から崎山ひまわり会（会長 田中厚一さん）が休耕田を利用（現在は田を借り）して始めたひまわり祭りも年々、盛況さを増し、毎年八月には六万本の太陽が観光客を出迎える。



### 平成筑豊鉄道の歴史

この地域の豊富な物産、とりわけ筑豊炭田から産出される良質な石炭の運搬のため、一八九五年、豊州鉄道によって行橋〜伊田（現在の田川伊田線）間の全線が開業した。一九〇一年に九州鉄道との合併後、鉄道国有法によって国有化され、田川線となった。時代は石炭から石油へと移り変わる中、筑豊炭田の生産量も先細りしていった。

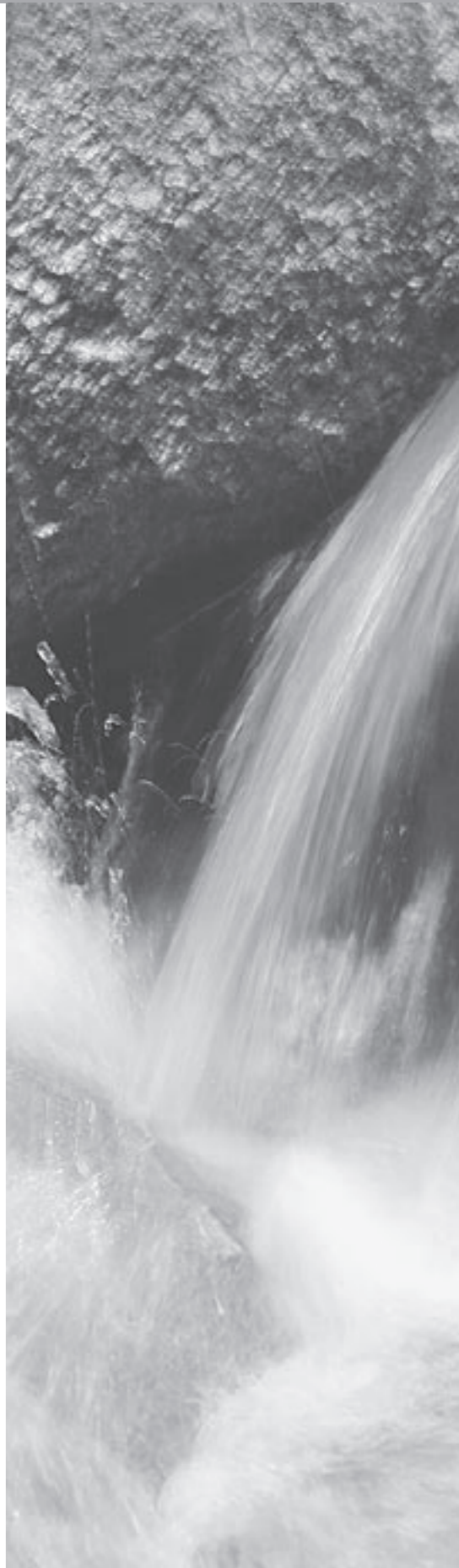
輸送量が年々減少し、鉄道としての減収が国家財政を苦しめた。

そして、一九八〇年の国鉄再建法とともに、第三次特定地方交通線に選定され、九州旅客鉄道に承継され、新たな道を歩むこととなった。

その後一九八九年、JR田川線が廃止され、代わって第三セクター方式による平成筑豊鉄道に転換された。

赤村源じいの森駅・みやこ町崎山駅間を颯爽と走る平成筑豊鉄道→





# 一道を究める

京築管内唯一の造り酒屋・林酒造場がある崎山。地元の酒豪に可愛がられ、そして愛され来年で二七〇年。受け継ぐ者たちは飽くなき探求心で、酒の道を究めんとする強い意志と情熱を胸に秘め、日々精進する。

山々を背に  
街の中を川が流れ  
多くの人々が行き交った  
いにしへの官道  
豊かな水を授かる田園が多く広がり  
江戸時代から続く造り酒屋がある  
今川沿いにたたずむ集落・崎山は  
多くの物語を持ち  
さまざまな集落の色を放つ  
先人の思いと眼差しをたどるように  
水と米の物語へと旅立つ

## 五臓六腑に染み渡る 創業者・林熊太郎の 芸術品

林酒造場の創始者は林熊太郎。林平作を義父に持つ人物である。まずは林平作という人物から。時は江戸時代の天保(一八三七)までさかのぼる。仲津郡崎山村の庄屋兵右衛門の次男として生まれた林平作。性格は温厚で、真心のこもった親切な人であった。人と争うことなく、二四歳で家の資

財を分けてもらい、兄と別居をした。この資財を生かし、自ら諸雑貨を担い、商いをした。品質が良く、値段が安いためたちまち人々の信用を集め、数年もたわずに郡内屈指の豪商になった。また商売の規模も多岐にわたり、酒造、醤油、蠟の三業を営んできた。この平作の娘・カツの婿に

なるため喜多良から養子にきたのが熊太郎である。三業の営みから酒造に絞り込み、本格的に酒造業を取り組み始めた。現酒造場に酒蔵を構え、江戸時代からの銘柄「若草」の消費拡大に努めた。犀川町誌では林平作を初代とする記述があるが、現当主・平作さんの指摘によって、本特集では初代を熊太郎とする。



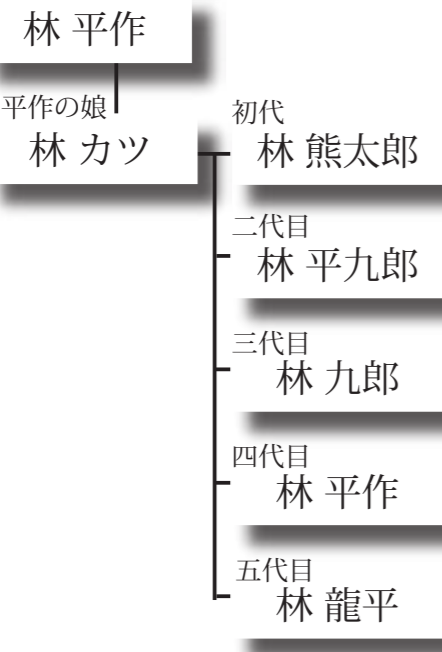
→創業時に使用されていた「若草」のどっくり

創業者の林熊太郎が発見したうまい酒。並み居る酒豪たちを納得させる逸品だった。常に向上心を持つことによって、「うまいっ!!」とうならせる酒。そう、並々ならぬ努力の人であった。

## 初代 林熊太郎さん



### 林家の系図



三百年前から  
秋月道を通る者の  
喉を潤してきた



# 米を選び 水を吟味する



「魏志倭人伝」に古代日本人の記述でかくあり。「人の性、酒を嗜む」と。女王・卑弥呼の邪馬台国をはじめとする国々で、わたしたち先祖は、稲を植え、酒を醸し、その酒に酔った。そして、魏志倭人伝は「歌舞飲酒をなす」と続ける。



↑今年から酒米「夢一献」を作り始めた崎山営農組合。1町作り、8俵を収穫した。写真は組合長の田中厚一さん(犀川崎山)。

日本神話のひとつに、八岐大蛇のお話があるのはだれもが知っている。素戔嗚尊が酒を大蛇に飲ませて退治したという。三世紀に書かれた中国の史書「魏志倭人伝」にも卑弥呼の時代、日本人が酒を飲む話が出てくる。

つまり大昔から酒はあった。「稲の国の稲の酒」は大和朝廷の時代に日本酒の形態を整えはじめ、祭事には欠かせない品となっていった。

## うまい米だからといって

食べてうまい米だからといって、酒造りに向いているわけではない。

酒はコシヒカリやササニシキなどの米から造ると思ってい

確かに、飯米と呼ばれる米から造っている酒もあるが、酒には酒造用に改良された「酒米」と呼ばれる米を使う。そして、その中でも特に酒造に適した酒米は、食糧庁(現・農林水産省)が都道府県単位で品種銘柄を定めて、全国二九府県、二六品種を指定している。

酒造好適米の代表銘柄は、山田錦、五百万石、美山錦、雄町など。これらの品種の栽培は、気候や風土を選ばうえ、最近の機械化栽培に適さないものが多い。また、生産地や生産量に限りがあるので、普通の飯米よりもずっと割高になる。同じ品種でも、産地によってランク付けされていて、特上や特等など高ランクのものは人手困難である。

## 常に同品質の水が要求される

日本酒の八〇割は水であり、その水と米は極めて重要な酒の主原料である。

「名水どころに名酒あり」といわれるように、良質な水なくして酒造りは到底おぼつかない。酒の味は水の良しあしによって決まるといっても過言ではない。

しかし、林酒造場には、この水がある。「くくり」とコップ一杯飲むとひんやりとし、そして確かなうま味のある水が。これが霊峰英彦山からの伏流水で、林酒造場にある井戸には常に滾々と湧き出ている。

酒造りに適した名水の条件、それは麹菌と酵母の働きを助けるため、それらの栄養となるカリウムとリン酸、そしてマグネシウム、カルシウ

ムなどの成分が多く含まれている水を指す。なお、水には硬水と軟水があり、硬度(水中に含まれているカルシウムイオンとマグネシウムイオンとの含有量の合計)区分される。一般に硬水だと辛口の切れのよい酒、軟水だと甘口でマイルドな酒ができるという。

また、水はなにも酒造りだけに使われるものではなく、醸造用水と瓶詰用水にも使われる。

前者は米を洗い、水分を吸収させる「洗米・浸漬用水」、酒を造るための仕込みに使う「仕込み水」、容器の洗浄などに使う「雑用用水」と三通りに、後者は瓶を洗う「洗瓶用水」、酒のアルコール調整(割

水)をするための「加水調整用水」、瓶詰作業で使われた器具を洗浄する「雑用用水」に分けられる。

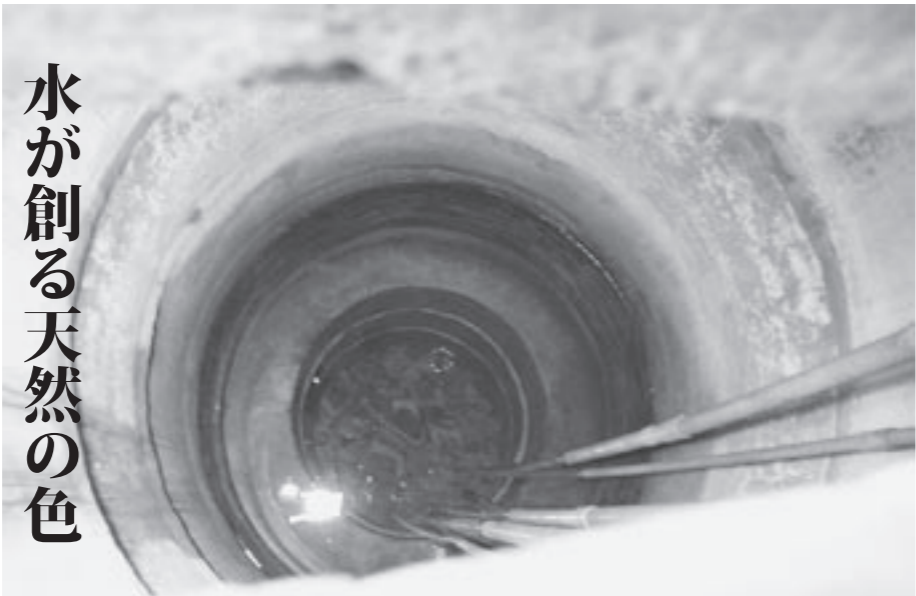
こうして酒造りに使われる水は、すべて同品質の水が要求され、米一トに対して一〇〇〇〜一五〇〇リットルと大量の水が必要とされる。

良質の水を大量に確保することが、酒造りには欠かせない重要な条件だ。

さて、話を林酒造場の井戸水に戻そう。水質検査では、PH(酸性やアルカリ性の強さ)七五、硬度八十四である(普通二〇以上の水を硬水、一〇以下を軟水という)。

酒造りに最高の水が絶えることなく、ここにあった。名水と呼ばれる水が。

## 水が創る天然の色



↑林酒造場の深さ約20mの井戸。名酒はよい水から生まれる。蔵元の多くは名水が豊富に湧くところにあるのもうなずける。

英彦山からの伏流水が

さまざまなもの

出合いそして混じり

林の酒に命を吹き込む



↑井戸水の味を確認する岡田廣信さん(犀川崎山)。岡田さんは林酒造で5年前から酒造りに従事している。



# 伝統を守る心、 そして受け 継がれる技術。

## 製造 工程

### 精米

酒の雑味になるたんばく質や脂質(糖)を取り除き、心白(でんぷん質)の部分が60%以下になるように、酒造用の精米機で約3日かけて精米する。



### 洗米・浸漬

水温約5度前後の水で手洗いしながら、米についている糖を取り除き、必要以上の水分を吸収させないように作業する。

上質のおいしい酒を造る基本技術は、すでに江戸時代に確立されていた。その伝統を受け継いだ蔵人たちは、酒造りの仕事にいまも余念がない。

蒸し上げた米で麴を造り、その麴に蒸米と水そして酵母を加えて発酵させ、酒母を造る。この酒母に蒸した米、麴、水を加えて仕込み、醪として発酵させる。仕上がった醪を搾って得た新酒をタンクに貯蔵して熟成させる。

酒造りの工程は昔から実にシンプルなものである。

しかし、蔵人たちにとっては気を抜くことのできない仕事の連続。

麴も醪もまさに『生き物』。少しの油断も失敗も許されないのである。

### 蒸米・放冷

蒸し上がった米を布に包んで放冷場へ運び、簀の上に広げて手でほぐしながら、冷たい外気にあてて冷ます。100度近い蒸米を2~3時間放置して、人肌までにする。



### こうじ 麴

人肌程度に冷めた蒸米を、麴室(室温は約30度)に運んで、揉み床という布のかかった台の上でさらにもみほぐして、30度ぐらいまで冷ます。蒸米の温度が30度に安定したら、その上に種麴を均等にまく。



### 瓶詰め



↑ 瓶詰めが終わった後のラベル貼り。

敷地内からの湧き出る水を用いて、米を洗う段階から仕込みの最終段階までほとんど手作業で、愛情を込めて丁寧に造っていく。

うまい酒を造るためなら何でもやる。そのまっすぐな思いは、林家で代々受け継がれている。

本当にうまい酒は飲んだ人に、甘いつか辛いつかは違った次元の何かを感じさせる。そう、造り手たちの真心を舌ではなく、心で味わうのだ。



### 搾り

醪を搾り酒と酒粕に分離する作業。発酵が終わった醪をいくつか酒袋に分け入れ、搾り器に積み、上から圧力をかけて搾る。これを数日かけて行う。搾られた酒は「新酒」という。



### もろみ 酒母・醪

麴に酵母、蒸米、水、乳酸を加えて酒母を造る。醪は酒母に麴、蒸米、水を3回に分けて加えて攪拌し、低温で約1か月間発酵させて醪を造る。この工程は「造り」と呼ばれている。

特集  
「道。」



↑ 酒林は、杉の葉を束ねて球状にしたもので、軒先にかけて看板として用いた。「今年も新酒ができました」という酒蔵からのお知らせとして用いられる。



# 造り手 売り手 杜氏と林家の努力の結晶

特集 「道」

## 杜氏 山元 巖さん



### 杜氏の役割

江戸期以降、産業として酒造りが高度化、複雑化し、日本酒造りが寒造りになってからは、酒造り自体一時期に集中するようになり、季節労働力の組織化が起こった。各地の酒蔵が冬場の働き口として次第に定着していき、酒造りの最高責任者としての杜氏が一層重要になり、蔵で働く人々を組織化していった。

その背景には、杜氏を輩出してきた農業、漁業を中心とした社会で、近年は農業や漁業で自立できるようになり、出稼ぎに行く必要がなくなったことにある。

### 杜氏・山元巖

平成一四年から杜氏として、酒造りを指揮する山元巖さん。長崎県小値賀町から崎山に来る。麴という生きものを相手に酒を造る杜氏たちにとって、不眠不休の働きを余儀なくされる。しかし、仕事に関しては、一切の妥協を許さない。

この仕事に誇りを持っているから。

米と麴と水から、端麗なうまみと芳香な香りに満ちた「日本酒」を造り続けてきた伝統の技、長年育まれてきた知恵と勘。そして、こだわりの精神。

これらを併せ持つ酒造りの職人「杜氏」。彼らの歴史から紐解こう。

## 一麴、二酒母、三造り。麴づくりが酒造りの要

高齢化が進み、遠く離れた土地では造り酒屋が酒を造りたくても造る人がいないという深刻な事態が起きている。杜氏数が年々減少している。

### 杜氏の現状

高年齢が進み、遠く離れた土地では造り酒屋が酒を造りたくても造る人がいないという深刻な事態が起きている。杜氏数が年々減少している。



↑ 醗の発酵が進むと盛んに泡を出し始める。その泡の状態を見るだけで熟練者ともなると、醗の進み具合を判別できる。

### 順風満帆ではなかった

#### 一七〇年の歴史

昭和三四年、流通革命によって、地方の酒が全国津々浦々まで届くようになった。

しかし、逆に全国の大手の酒が地方にまで、流通し始めた。戦後、生活も向上し、灘や伏見の酒が食卓をにぎわす時代でもあった。

造れば売れるという時代の到来に、大手酒造メーカーが「桶売り・桶買い」という地方蔵が産した地酒をタンクごと買い取り、自社醸造酒として販路に乗せた。

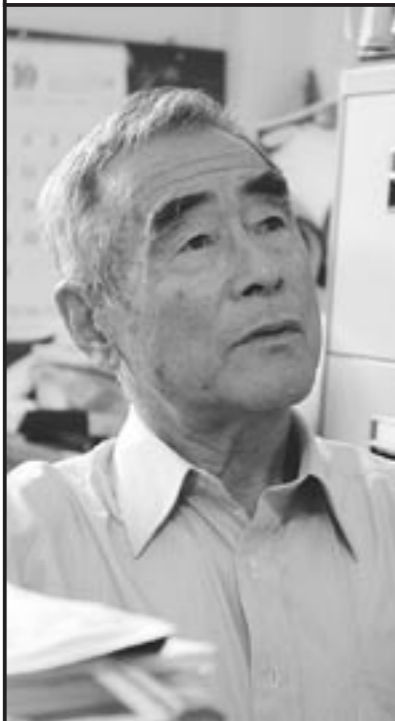
酒は瓶に詰めて出荷された時点で課税対象の商品になるので、桶売り・桶買い

の段階では取引に関わる義務が生じない。それゆえ、地方蔵にとっても、大手メーカーにとっても、経営上、重要なテクニクであり、「未納税取引」とも呼ばれた。

しかし、本来の地酒の味が生きず、流通しなかった。また、桶売りは、売る側にとっては買い手である大手のメーカーのいうままになつて、酒を造っていたので、その蔵の持ち味が徐々に失われていった。

地酒復興の波がやってきたとき、桶売りに頼っていた蔵は自立できず、買い手からも取引を打ち切られ、衰退した。

## 四代目 林平作さん



こんな時代の中、林酒造が生き残ってきたのは道を誤らなかつたため。「小さくても一国一城の主ですから」と林平作さんは語る。酒造場から一線を退いた父・九郎さんに相談し、灘などへ酒を送ることを見送った。「自分の銘柄で勝負しよう」と気概があつたから。また、九郎さんが設立した行橋酒販会社のおかげで、販路を確保できたのも生き残ることができた要因である。

### 若草から九州菊へ

昭和一〇年、林酒造が一新した。銘柄が「若草」から「九州菊」に変わったのだ。

命名したのは九郎さん。植物の中で一番愛でた花が菊であつた。また、菊の漢名は「究極」などを意味する。九州の究極の酒にならんとする思いがあつたのかも知れない。

また、菊には不老長寿の薬効があるとされている。酒は百薬の長といわれる中、九州菊は大変有り難い名前である。

## コラム

原材料や造り方の違いによって、日本酒は大きく次のとおりに分類される。



	名称	精米歩合	原材料
吟醸酒	純米大吟醸酒	50% 以下	米、米麴
	大吟醸酒	50% 以下	米、米麴、酒造アルコール (使用白米重量の 10% 以下)
純米酒	純米吟醸酒	60% 以下	米、米麴
	吟醸酒	60% 以下	米、米麴、酒造アルコール (使用白米重量の 10% 以下)
本醸造酒	特別純米酒	60% 以下	米、米麴
	純米酒	70% 以下	米、米麴
本醸造酒	特別本醸造酒	60% 以下	米、米麴、酒造アルコール (使用白米重量の 10% 以下)
	本醸造酒	70% 以下	米、米麴、酒造アルコール (使用白米重量の 10% 以下)

## 日本酒の種類もいろいろ

酒造りでは高度に精米された白米が使われている。だから精米歩合を低くすることで、よいお酒ができるといわれている。

玄米やぬか、胚芽など表層部とその付近にはたんぱく質、脂肪、無機質などが多く含まれ、これらの成分が入り込むと香味や色調を

劣化させる原因にもなる。精米歩合とは、精米の程度を表す歩合で、精米した白米の玄米に対する重量の割合で示している。一般の日本酒に使用する白米の精米歩合は七三〜七〇程度だが、表示基準では大吟醸酒五〇〜以下、吟醸酒六〇〜以下、純米酒と本醸造酒は七〇〜以下と定められている。

食事でご飯の精米歩合は九〇程度だから、日本酒で使われる精米歩合がいかに低いかがわかる。



# 一道を説く

特集「道」

「自分の考え方が変われば、態度が変わる。態度が変われば行動が変わる。行動が変われば、人生が変わる」  
以前、こんな言葉を耳にしたことがある。  
林酒造場横に位置する剣道場・練心館では剣道を通じ、門下生の心の指導に重点を置いている。今日も道場に子どもたちの声が響き渡る！。

剣は心なり  
心正しからざれば  
剣また正しからず  
剣を学ばんと欲すれば  
まず心より学ぶべし  
(練心館道場訓)



↑門下生の指導にあたる林龍平さん

**面** うちを繰り返す子どもたちをそばで練習を見守る林龍平さんが止めた。素人目にはわからないが、指導者からすると「心が入っていない」という。練習を一時中断し、龍平さんは「同じ練習をするなら、目的意識をもってやりなさい」と静かながら、子どもたちの『中』にすつーと染み入るような口調で指導する。

この道場・練心館は林龍平さんの祖父・九郎さんが建てた(現在、館長は林平作さん)。剣道をすることで、心の鍛錬を行い素晴らしい人間になってほしいとの願いが込められて名付けられた道場。この道場では「技よりも心を磨く」ことに重点を置いている。いうまでもないことだが、剣道は基本が大切である。特にこれから心身ともに成長し、大きく伸びる可能性を秘めた子どもたちの場合はなおさらだ。

だから、この道場では基本練習の反復を主にしている。剣道に必要なことを一つ一つ、焦らずに積み上げていく。それによって剣道としての『基』がつくられる。「技術は後、日常生活や剣道に取り組む姿勢を最初に身につけることが大切だ」と龍平さんは話す。

試合ではいつどんな状況になるか予想できない。優勢だった試合が劣勢になることも考えられる。逆もまたしかり。「どんな状況下でも精神的に揺らぐことがないよう」と龍平さんは語る。武道の基本は気持ち。その気持ちでまず負けないことが重要だと指摘する。試合結果は二の次である。

## 道場に通う児童たちの共通点

入門時に「この子はどうやって指導しようかな」と迷うこともある。そんな子どもたちも道場に通うにつれ、場の雰囲気や指導者に慣れ一生懸命、練習に励み出すが、小学生のときにはなかなか結果がでない。

しかし、中学、高校と進学するにつれ、メキメキ腕を上げていく。進学後も焦らずに練習に練習を重ね、着実に力をつける。

「わたしどもが『おっ』と思わせる試合運びをするとき、成長したな」と龍平さんは感じる。遅咲きながら、着実に結果を残すようになるのだという。

指導者として「よくぞここまで」と龍平さんは胸に来るものがあり、指導者冥利に尽きると話す。



# 三代目 林九郎さん

今よりもゆったりと流れる昭和の時間を  
林九郎は駆け抜けた

特集  
「道」



人間・林九郎

代々酒造を家業となし、郷土の名酒「九州菊」と剣道の段持ち一家で知られた林九郎は昭和四年三月旧制豊津中学校を卒業後、進学を断念して、家業に専念せざるを得なかった。

京築管内で、酒造業者のほとんどが廃業に追い込まれる中に、毅然として酒造界の孤塁を守り続けた。勝山町から妻を迎え、家庭を整えた。

昭和三〇年には行橋酒販会社を設立し、社長として六年間業績の伸張に努力し、その後は、甥の井田政則さんに譲り、引退。二年前より平作さんに譲り、現在に至る。

一方、時流に鋭敏で、苜田町に自動車学校を創立し、昭和三四年から四二年まで理事長を務めた。

何事についても、やり始めたらそれにとことん全力を注ぐという特性で、武芸百般でもあり、人生百般に通じる優秀性をもった人物であった。

特に剣道については小学校から始め中学校卒業までに剣道六段を修得、家業のかたわら屋敷内に練心館を建てた。

長男平作を始め、近所の師弟をも訓育し、門下生には非行者はいないという。



↑自動車の時代が来ることを予想し、昭和33年に苜田自動車学校を創立。昭和34年から42年まで理事長を務め、その後病気のため退任した。写真は現在の練習場風景。



↑練心館一期生の一人、田中収さん（犀川崎山）。「中学校1年生の時に道場開きに行ったら、そのまま勧誘されました。九郎さんはおおらかで、優しい人でしたよ」と語る。



↑販路を確保するため、昭和30年に行橋酒販会社を設立した。昭和37年に現在の場所に移る。



↑昭和30年、柳瀬小学校の校舎建て替え時に、廃棄資材を譲り受け、剣道場・練心館を建てた。



練心館（犀川崎山）

林 龍平さん  
剣道五段

小学五年生のとき、友だちと田んぼで野球をしていると父親（平作さん）から「ちょっと剣道をやってみらんか」といわれたのがきっかけ。遊びの延長で始めた。

練心館初代館長・林九郎さんは、近所に住む先輩の影響で剣道を始めた。その先輩に、「剣道とは」と教えを請うたに違いない。

そう剣道は教え、教えられることで伝わっていく。

教わる者がどんなところに剣道の魅力を見出すか、何事かを達成したその喜びを味わえるか、そして将来も剣道が続けるか…指導者の役割は大きい。

現場にいる指導者は何を考え、どんな理想を描き、実践しているのか。

現在、現役の指導者として、町内の道場で指導する二人に語ってもらった。



博友館（勝山松田）

震添 博文さん  
剣道五段

小学六年生のとき、父親から稗田の道場開きに連れて行かれ、「ここに入れ」といわれ、剣道を始める。それまでは、頑として断ってきたが、このときばかりは…。

## 対談 指導者としての役割

【林】今の子どもたちは昔と比べると体力的にも精神的にも下回っています。少し大きな声を出すと、子どもたちは萎縮してしまいます。だから、低学年の子どもには、ひとつ道ってこんな面白いんだ』と思えばいい。指導者として嬉しい限りです。

【震添】単に厳しくすれば、よい時代ではなくりましたね。子どもたちから信頼される人間にね。剣道というのは、打たれたら、痛いわけですから、「痛み」について人一倍わかる人間なんです。体の痛みがわかるのだから心の痛みはなおさら、分かる人間になってほしいですね。

上達すると大きいかもかもしれません。子どもたちの中で『これだけ一生懸命にすると、先生が褒めてくれる』と思ってくれるのです。その練習の中で『剣

【震添】子どもたちと信頼関係が築けると、学校でのことで相談をしてくるようになります。そこで、学校を補うような指導をすることが出来ます。実際に解決した問題もありますよ。

剣道を通じて、子どもたちには心豊かな人間になってほしいと願っています。弱い立場の人の味方になれ



↑みやこ町の剣道界をリードする二人。今後の健闘を誓い、固い握手をした。



# 道を説く

福岡県立

## 豊津高等学校

みやこ町に教育に関して誇るものがあ  
る。ひとつは県下で最も歴史のある福岡県  
立豊津高等学校。そして、文科科学省が認  
めた豊津寺子屋。そのうち、高校は人生を  
校に取材をした。



福岡県立豊津高等学校  
校長 井藤 節朗さん  
平成 17 年度から同校校長として赴任。  
高風である「文武両道」・「質実剛健」をモッ  
トに、社会で通用する生徒の育成に全力  
で挑む。

### 豊津高校の魂をどこで補うか

### 有徳の士を育成する

「本校は代々、有徳、すなわ  
ち『有徳の士を育成』するこ  
ういうことを教育理念として考  
えています」と井藤節朗豊津  
高等学校校長は力強く語る。

「高校は勉強だけの場ではな  
い。徳をいかに育むかといこ  
と教育の根幹にある」とも  
続ける。井藤校長が危惧する  
こと、それは卒業生たちがこ  
れまで培ってきた赤土魂や錦  
陵魂といった言葉で言い表さ

れる精神的強さが失われつつ  
あること。  
昔の在校生たちは天候によ  
らず不便さを不便と思わず、  
自分の足そしてペダルをこぎ  
ながら通学し、成長した。

しかし、今では保護者の送  
迎や公共の交通機関に頼る生  
徒が多くなった。  
苦勞をして通学する生徒自  
体が少なくなってしまうたの  
が現状である。

### 幅が必要になってくる

「この学校でこの勉強を頑  
張りたい」、「この部活動を一  
生懸命にしたい」、「この学校  
行事を更に伸ばしていきたい」  
という生徒が数多く入学して  
くるのが学校の希望。

「勉強という一つの価値観

### そして来年、校名を変更

来年四月、福岡県立育徳館  
高等学校として、校名が変わ  
ることが九月県議会でも決さ  
れた。二〇〇四年四月から育  
徳館中学校を併設し、県内初  
の中高一貫校になり、高校の  
名称も伝統ある育徳館に変更  
してほしいとの要望が叶えら  
れた。

### 育徳の由来とは

で生徒を縛るのではなく、思  
徒が持つ能力・個性を伸ばし、  
それを生かしながらどうやっ  
て学校を盛り上げていくかと  
いうことが一番大事になるで  
しょう」と井藤校長は語った。  
額の語で、『易経』の「山下  
に出ずるの泉あるは蒙なり、  
君子以て徳を育なうべし」に  
ちなんだ名である。



1



2

- 1 思永館  
旧制豊津中学校の講堂として明治 35 年に建設。福岡  
県内で最古の学校建築
- 2 黒門  
明治 3 年に開校した小笠原  
藩校（育徳館）の校門
- 3 郡長正

「豊津寺子屋」実行委員会

### 塾長 宮原 稔夫さん

豊津寺子屋とは…  
平成 14 年度に旧豊津町で男女共同参画社  
会の実現を目指し、男女共同参画社会ま  
ちづくり懇話会を発足。3 年後、子育て支援  
事業として『豊津寺子屋』が生まれた。  
放課後、学校施設を利用し、有志指導者た  
ちが学習などの支援を行っている。



### お金では買えない喜び

豊津寺子屋に顔を出すと、  
「塾長さ〜ん」といって、多  
くの子どもたちが、宮原稔夫  
塾長の回りに幾重も輪を作り  
なつてくる。寺子屋での塾  
長の役割は、飴とムチで例え  
るとムチ。子どもたちをしつ  
かり叱る、嫌われ役である。  
だが、理不尽なことでは決し  
て怒らない。みんなを平等に  
見つめ、同じように接する。  
塾長の子どもたちと接する  
態度で、子どもたちとの強固

な信頼関係を築きあげた。だ  
から、子どもたちは注意され  
ると、自ら非を認める。

### 人物・宮原稔夫

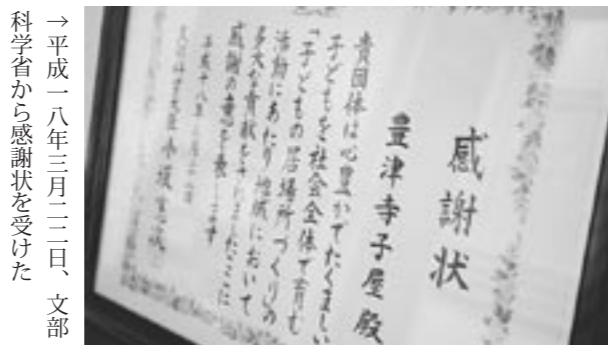
旧豊津町内でこれほど顔が  
利く人は珍しい。ソフトボー  
ル公式審判員、体育協会など  
数えればキリがないほどの団  
体に所属している。

これほどの人物を町が見逃  
すはずがなかった。男女共同  
参画を推進するには、やはり  
町をよく知る人物が参加する  
ことが望ましい。

平成一六年に宮原さんが男  
女共同参画推進委員二人から  
推薦された。未知なる分野に  
飛び込むべく、快諾した。

### 日々、子どものために

推進委員になってからは毎  
日が会議。「男女共同参画社  
会を実現するためには」とい  
う課題に真摯に向き合った。  
平成一六年に毎週土曜と夏  
休みに開設した「豊津寺子屋」  
が町民から支持され、平成  
一七年度から毎週月曜から金  
曜まで活動を広げた。



→平成一八年三月二二日、文部  
科学省から感謝状を受けた

3



福岡県立豊津高等学校の校長室に飾ら  
れてある一枚の写真。この写真に写る一  
人の若者・郡長正に悲劇が襲った。しかし、  
それが結果的には旧豊津町と会津との接  
点になり、昭和 31 年から深い交流が続  
けられている。それは新町・みやこ町で  
も受け継がれていく—

### 郡長正

遠く離れた九州・福岡県の旧豊津町と  
会津の縁は、会津藩家老・萱野権兵衛の  
次男・郡長正が、明治の初めに豊津小笠  
原藩に留学したことに始まる。

郡長正は、会津藩の家老萱野権兵衛の  
次男として生まれ、明治元年の会津戦争  
の敗北によって、会津藩 28 万石は、青  
森県下北半島の斗南に移され、長正の父  
は責任をとって自刃。そのため萱野家は  
断絶し、遺族は母方の『郡』姓を名乗る  
こととなった。

藩の再興を目指した斗南藩（旧会津藩）  
は、長正ほか 6 人の若者を同じ佐幕派と  
して官軍と戦った小笠原藩の藩校育徳館  
（現在の福岡県立豊津高等学校）に留学さ  
せた。留学生たちは熱心に勉強に励んだ  
が、その中でも長正は文武にわたって特  
に優れていた。

明治 4 年 5 月 1 日、長正は育徳館の寮  
で切腹し、16 年の短い生涯を閉じるが、  
彼は育徳館の生徒との間に起きたトラブ  
ルで、傷付けられそうになった会津武士  
の魂を、切腹することで守ったのだと伝  
えられている。

長正の墓は、今でも誇り高く若い魂を  
抱き、遠く 400 里離れた故郷会津へ正面  
を向けて立っており、旧豊津町では毎年  
命日に、墓前祭が執り行われていたが、  
合併したみやこ町でも引き継がれている。

### 豊津寺子屋

ゲーム機片手に遊ぶ子どもたちは心の底から  
遊んでいるのだろうか。子どもの時に、必要な  
体験や経験がきつとあるはず。だから、豊津寺  
子屋の有志指導者はゲーム機での遊びを否定し  
た。参加児童を縦割りに分け異年齢集団で、心  
から遊ぶ方法を教える。さあ、心遊しよう。







計画（事業）を今後どのように整備していくかという課題は、価値観が多様化している現代社会では、思いのほか困難な問題です。これからの円滑な社会資本整備のためには、住民の意見を広く取り入れた合意形成手段である「住民参加」が不可欠です。

國田清司さん（犀川古川）



「まちづくり」は限られた予算内でさらなる合併、合併の枠組みを見越した上で、将来、大規模になった自治体の中においても特徴あるものにならなければなりません。それが大規模自治体の中の一地区になったとしても「みやこ地区」が埋没していかないための方策になるはずですが。

藤本孝彦さん（國分寺住職）



少子高齢化でますます都市部に人口が流出する恐れがあります。当地域の価値観を高め、みやこ町の独自の特色を出すような未来図を描くことができれば、そのような人口流出に歯止めをかけることも可能であり、これからのまちづくりの礎石となるのではないかと考えます。

緒方繁美さん（犀川下伊良原）



農業と林業を中心に住民が結束し、自立できる地域を考えていくことが、これからのみやこ町に必要なことであり、そのような方面においてNPO法人クリエイティブ・スローライフでもよき提言ができると思います。

NPO法人クリエイティブ・スローライフ 理事長  
高瀬充博さん（犀川木山）



# 道を開く



↑ 11月21日に役場3階大会議室で開催された、みやこ町総合計画のプロジェクト委員の全体会。この日は41人が参加し、19時から22時まで白熱した議論が展開された。

合併後の「新町・みやこ町」のまちづくりににはみなさんの力が欠かせない。今からの時代は、みなさんとの協働型社会が到来する。  
その社会の実現のため、八人の住民の力が、昼夜を問わず、住民と行政の絆にならうと奮闘する。  
みやこ町の将来を切り開こうとする参加者八人に参加志望動機を伺った。

# 参加者八人に聞く



人間は食べないことには生きていけません。親として手作りの料理を通して伝える愛情は子どもの体と心を作るのに大切な役割をするのではないのでしょうか。

自然豊かなみやこ町で豊かな心を持った子どもを育てることを目的とした教育を行ってほしいと思います。  
武田京子さん（勝山浦河内）



いかに地域貢献ができるかを考えて、現在北九州市が主催している「夢追い塾」にも入塾して、NPOコースを選択しています。今後みやこ町をいかに発展させ、子どもたちに夢を持たせることができる町にするかそして高齢者が生き生きと暮らせる町にするかを考えたいと思っています。  
今地重敏さん（勝山大久保）



まちづくりの実践には試行錯誤は付きものです。みんなで共有性を身につけ、話し合いの中で結論のつかない部分があれば、町民と行政との協力によって、問題を解決すべきだと思います。町民にとって、プラスかマイナスか、地域はどう考えているかを中心に発想すべきだと思います。  
梅林保夫さん（勝山黒田）



今年3月に3町が合併し、新しい町のあり方が求められています。それぞれの町の良さを残しながらも、新しいつながりができ、子どもたちが仲間とともに、安心して成長できる自然がいっぱいのまちをつくりたいです。

坂邊秀美さん（勝山松田）

この創造と、地域の特性を生かした個性あふれる魅力ある地域の形成を目指している。  
そのため、合併協議の中で多くの議論をいただいて策定した『新町みやこ町建設計画』を継承しつつ、広い視野、計画的視点に立ち、町民の参画を得て、新町建設の指針と地域経営の基本方針となる総合計画を一八年度に策定する計画だ。  
広報みやこ七月号で「みやこ町総合計画策定委員」を募集し、八人の住民の力が率先して現在参加している。

旧三町（勝山町、犀川町、豊津町）が合併し、みやこ町が誕生して八か月が過ぎた。合併という基本的な枠組みの変化に加えて、少子高齢化、高度情報化、国際化、環境問題の深刻化、産業構造の高度化など、社会経済情勢が大きく変化する中、地方分権の進展や厳しい財政状況を踏まえた対応が求められている。  
このような状況下で、新町が一体となって共生・連携し、各地域が持つ能力を高めながら、交流していくことによって、自立した新町「みやこ町」の創造と、地域の特性を生かした個性あふれる魅力ある地域の形成を目指している。



←みやこ町の合併時作成した新町建設計画

特集  
「道」



# 林家 検証

## 地域に与えた影響

自然と家の中で過ごすことが多くなった。

逆に人口が街中に流入し、子どもの数は増え、競争相手に恵まれ、街中の子どもたちのほうが『もまれ』た。

立場が逆転した田舎の子どもたちに、林家では九郎さんの時代から「剣道」を通じて、学校では出来ない上下関係の

厳しさを人としての生き方など教えている。

酒造ではどうだろう

家族のかたはもちろん、近所のかたを多く雇っている。

今年からは崎山営農組合と農協そして酒造場が一体となり、新たな取り組みとして「酒米・夢一献」を作り始めた。地酒と自負しているだけに、この他にも地元犀川米を一五〇俵を使っている。

コストや品質を経営者として考えるばかりではない。崎山、犀川そしてみやこ町の経済効果を考えると決して目をそらすことの出来ないことである。

地元の人にかんじて喜ばれるような酒造りをしようかと今も昔も奮闘している。

「地元のみなさんに可愛がってもらっての地酒ですか」と龍平さんは語る。



↑子どもたちの練習を見守る林龍平さん（写真奥）

この町をもっと有名に

二〇年ほど前、福岡県内の

特産品を売るイベントがあり、町から出店を依頼され、博多駅で販売した

店舗をのぞぎに来る人の多きが「さいがわ」を読めない。「同じ県内の人なのに…」と

龍平さんはショックを受けた

という。犀川、そしてこの地域を有名にしなければいけないと常に思っている

そして、今年には地元の黒大豆を使った大豆焼酎に挑戦した。健康ブームで注目されている黒大豆。九郎さん同様、時代の先端をとらえたその目には、一点の曇りもない。



↑左奥で指導に当たるのは若き日の林平作さん



↑40年前の瓶詰め風景。昔から近所のかたを雇っていた。

特集

# 「道。」

今回の特集は「道。」

林酒造場に取材を申し入れたのは8月3日。

「長期的になります」というと林龍平さんは嫌な顔ひとつせず快諾してくれた。

それから酒造りの知識をひとつ仕入れては、酒造場に足を運び、いろいろな質問をぶつけた。

ド素人のわたしの質問に、親切丁寧に答えてくれた。そしてある日の取材時に龍平さんが「僕の幼ないころの夢は警察官だった」と告白。しかし、それが父・平作さんに知れ、「俺の代で酒屋を潰すわけにはいかない」と告げられた。

龍平さんは悩み続けた。そして、出した答えは「酒屋を継ぐ」こと。「今まで、続いてきた造り酒屋の伝統を消すわけにはいかない」と。父、そして代々酒屋を続けてきた家族を思っただけの判断とわたしは感じた。

この特集のもう一つのテーマ、それは「絆」。

今回の特集「道。」にこの「絆」を込めた。

林家を舞台に酒造りそして、練心館で剣道を習った女性・古門則子さんの両親へのインタビューを通じて、家族の絆を再度、見直してほしいとの願いを込めて。

豊津高等学校と豊津寺子屋では指導者と児童や生徒間にある師弟の絆を取り上げた。現在、町の指針ともなる総合計画を策定する委員さんは町のみなさんと行政を結ぶ絆になろうと会議を重ねている。そう、すべては「絆」。

養老猛司さんが著書の「バカの壁」で「一步上がれば、それだけ遠くが見えるようになるけれども、一步上がるのは容易じゃない、荷物を背負っているから。しかし、身体を動かさないと見えない風景は確実にある」とある。

その風景を見るため、わたしたちは楽しいことばかりでない毎日を生きている。

「人間として生きてきた以上、人生という道を歩むしかない。しかし、その道を誤ることなく導いていやるのがわれわれ大人であり、指導者の役目でもありますよ」と現場で剣道の指導に当たる林龍平さんと簗添博文さんは意見を同じくする。

「道」と「絆」。共通項はない漢字。しかし、本特集では表裏一体となっている。

改めて思う。漢字は実に奥深い。

「道。」でもあり、「絆。」でもある



特集 「道。」



## HAPPY BIRTHDAY - 満1歳のお誕生おめでとう -



平成17年12月1日生  
松尾愛音ちゃん(犀川)



平成17年12月2日生  
米須百花ちゃん(豊津)



平成17年12月8日生  
山本美咲ちゃん(豊津)



平成17年12月10日生  
今富星南ちゃん(豊津)



平成17年12月10日生  
内山穂乃香ちゃん(豊津)



平成17年12月19日生  
豊田唯香ちゃん(勝山)



平成17年12月19日生  
中村綾華ちゃん(豊津)



平成17年12月24日生  
谷口統是ちゃん(犀川)

このコーナーでは、発行月に1歳のお誕生日を迎えるお子さんの写真を掲載しています。

掲載対象者は11月1日現在の住民基本台帳を基に抽出しています。

元気なお子さんの写真をお寄せいただき、本当にありがとうございました。

来年も多くのお子さんの写真をお待ちしています。



### はつらつとしたプレーに熱い応援

—秋季子どもソフトボール大会優勝—  
勝山・犀川地区合同の「秋季子どもソフトボール大会」(子ども育成会主催)が10月21日久保小学校で行われました。秋空の下4チームが元気いっぱいのプレーを展開、ホームランや好プレーに盛んな拍手が送られていました。接戦の末「犀川ジュニアクラブ」が、町民体育大会に続いて優勝しました。

→楽山軒でお茶のおもてなしを受けるお客さんたち



### ギャラリー巡りはしました？

—第4回 おらが町に来て見てギャラリー—  
10月28日・29日に開催された、おらが町に来て見てギャラリーも今年で4年目を迎えました。

犀川地域のいろいろな趣味や多くの技を持つ人たちが一年間、一生懸命に活動してきた内容を知ってもらい、交流人口をもっと増やしたいというのが、イベントの目的です。10軒の趣味人たちがこのギャラリーに参加し、紅葉が始まった自然豊かな犀川地域をゆっくりと周遊してもらおうと、心からのおもてなしをしていました。

### いっしょにあそぼう

—第2回 こどもまつり—

11月16日、勝山子育て支援センター主催のこどもまつりが黒田保育所で開催され、約60人の子どもとお母さんが参加しました。ピエロのサム君が登場すると、子どもたちは大喜び。笑いいっぱいのステージの後は風船遊びや魚釣りゲームなどを親子で楽しみ、食進会のみなさんが作ったおやつをおいしそうに頬張っていました。



↑槍投げ競技中の中村さんです。中村さんは、日頃豊津陸上競技場でトレーニングに励み、毎年マスターズをはじめさまざまな陸上競技大会に参加しているそうです。

## みやこの話題 師走

### 日本記録まで登りつめた

—スポーツ・レクリエーション祭で優勝—  
中村仁さん(みやこ町田中在住)は、本年71歳ですが陸上競技で、見事な成績を収めました。

1つ目は、9月16日～18日まで宮城県宮城スタジアムで開催された「第27回全日本マスターズ陸上競技選手権宮城大会」で、男子M70槍投げの部で見事、40m13cmで第二位になりました。

また、10月22日に鳥取県立布勢総合運動公園陸上競技場で開催された「第19回全国スポーツ・レクリエーション祭」で同じく男子M70槍投げの部に出場し、41m23cm自己新記録で見事優勝しました。

また、100Mの部では、14秒88で4位でした。



### 受賞の喜びをみんなに報告

—行橋市青少年武道大会—  
10月22日に行橋市民体育館と武道館で開催された行橋市青少年武道大会で少林寺拳法勝山クラブの原田真佐輝さんと古賀渉さんが次の各賞を受賞しました。

2002年11月1日に発足した少林寺拳法勝山クラブは毎週土曜日の10時から1時間みっちり汗を流します。現在、15人の児童と生徒が高い目標を掲げて、頑張っています。

受賞した2人は、大会の1か月前から、本格的に練習し、日曜日返上で練習を重ねました。

原田真佐輝さん(育徳館中学校3年生) (写真右)  
組演舞(中学生有段者の部) 最優秀賞  
限定乱捕(中学2・3年生の部) 敢闘賞  
古賀渉さん(久保小学校5年生) (写真左)  
単独演舞(小学生緑帯の部) 優良賞  
限定乱捕(小学5年の部) 努力賞



### 農業でまちの活性化を

—農林水産祭表彰—

平成18年度農林水産祭豊かなむらづくり部門で、豊津町営農生産組合が九州農政局長賞を受賞しました。むらを守り、むらを生かす目的で設立された(有)豊津町営農生産組合と豊津町づくり有限会社の取り組みに対して表彰され、代表して豊津町営農組合が受賞しました。

農業の担い手が減っていくなかで、むらの田んぼを守り、小規模農家や高齢者に活躍の場を与えて地域活性化に貢献していることが高く評価されました。



# みやこの話題 WIDE版



↑ 犀川サッカー少年団が拾ったごみを見せてくれました

## まちをいつもきれいに

— 秋のクリーン大作戦 —

ザ・さいがわスポーツまつり実行委員会（会長 林平作さん）主催で11月5日に犀川地域のクリーン大作戦（春と秋の年2回開催）を実行しました。

午前中をかけて同地域内で交通量が多い道を歩きながら、120人も参加者たちは丹念にごみを拾いました。また、みやこ町犀川婦人会（会長 山下成子さん）をはじめ、多くのかたがたがおいしい昼食を準備して、参加者の労をねぎいました。



↑ 白いエプロンで児童に教えるのが遠藤五十二さん

## 食の大切さを伝えたい

— ぐず米で梅が枝餅作り —

11月10日、伊良原小学校（校長 鳥田俊孝さん）の4、5、6年生5人が同校調理室で、遠藤五十二さん指導のもと、梅が枝餅を作りました。5年生が授業の一環として、遠藤さんの田を借りてもち米作りに挑戦（5月22日田植え、9月22日稲刈り）しましたが、台風が来るとのこと、普段よりも早く刈ったため、米が未成熟でぐず米が多く採れました。

普段であれば、口に入ることはないぐず米ですが、担任の立花佳之先生は「ぐず米でも手を加えることによって、口にすることができるようになることを子どもたちに知ってほしい」と考え、梅が枝餅を作ることとなりました。石臼でひいたぐず米で作った梅が枝餅は子どもたちの心のこもった味がしました。



## 絵本読み語りの旅でい！

— 飯野和好さん講演会 —

絵本作家 飯野和好さんの講演会が、11月4日にサン・グレートみやこで開催されました。飯野さんが絵本のキャラクター「ねぎぼうずのあさたろう」に扮装し、着物に笠をかぶった旅姿で登場すると、参加者からは大きな拍手が。三味線や太鼓を使った浪曲風の読み語りに、会場は笑い声に包まれ、子どもも大人もみんなが楽しめる一日になりました。



↑ 国分寺を利用したまちづくりを提唱する白石町長

## 「国分寺のあるまち」でのまちづくりを

— 第五回全国国分寺サミット —

11月11日から2日間にわたって、静岡県磐田市で開催された第5回全国国分寺サミット（記念すべき第1回は旧豊津町で開催）に白石春夫みやこ町長がパネリストとして参加しました。このサミットには白石町長の他、栃木県下野市長、新潟県佐渡市長、愛知県豊川市長に開催地の静岡県磐田市長が参加し、「国分寺のあるまち」としてのまちづくりについて、活発な議論が交わされました。その中で、白石町長は「町全体の博物館化や周遊コースの策定など、これらを活用したまちづくりを進めていきたい」と今後のまちづくりについて発言をしました。



## 秋月藩士のため

— 131回忌墓前祭 —

秋月藩士戦死者墓前祭が、豊津郷土史会（会長 榊正支さん）の主催で10月29日、藩士が祀られている甲塚墓地の墓前で厳かに執り行われました。吉祥院の住職である松清卓俊さんの読経の中、線香を手向け、戦死者の菩提を弔いました。



## 政治も町もクリーンにします

— 環境美化学級の活動報告 —

環境美化学級は「まちの政治」に対する正しい理解と「主権者」としての意識を高めるため、話し合いによる学習を行うグループとして平成10年度に旧勝山町の地域で開設され、現在も活動を続けています。

これまで、毎年定期的に缶拾いを行い微力ですが、町の美化に貢献しています。

今年は、資源のリサイクルに取り組もうという目的で、学級生や学級生の近くのかたがたから集めた古紙類を10月30日に回収し、収集した量が1770kgにもなりました。これからも町の環境美化や資源のリサイクルのための活動を続けていきますので、興味のあるかたは次の連絡先までご連絡ください。

みやこ町選挙管理委員会 ☎ 32-2511  
環境美化学級 学級長 桃坂辰夫 ☎ 32-3634



## あれから20年

— チャリティーコンサート出演 —

10月29日、ウクライナのキエフナイチンゲール合唱団によるチャリティーコンサートが新田原カトリック教会で開催されました。このコンサートは、1986年に旧ソ連で起こったチェルノブイリ原発事故の被害者支援を目的に行われているもので、今回は犀川少年少女合唱団（団長 村上利江さん）のみなさんが友情出演。600人を超す聴衆の前で可愛い歌声を披露し、今も病気で苦しむ人たちが早く元気になるように願いを込めた千羽鶴をプレゼントしました。



↑ 地割神楽を舞う横瀬神楽講の子どもたち

## 豊前市に出張公演

— 子ども神楽フェスタ in 豊前 —

10月29日に天地山公園で開催された豊前市のクラス天狗祭りに本町の横瀬神楽講が出演しました。京築7市町で構成する神楽の里推進協議会が地域の伝統芸能である神楽を習う子どもたちの披露の場として、昨年子ども神楽フェスタを開催しています。

トップバッターを飾った横瀬神楽講の子どもたちは、初めての大舞台でしたが、堂々と舞い、訪れた観客から惜しめない拍手が送られました。



# みやこの話題 第1回みやこ町産業祭

チャリティーオークション売上金 73,300円



## 「なんで雨が降るの」という叫びが聞こえてきそうな 第1回みやこ町産業祭

今まで雨なんか降ったこと…

11月18、19日の両日に開催された第1回みやこ町産業祭。旧犀川町時代の24回を重ね、歴史ある産業文化祭「よつてこ屋祭」を合併後、引き継ぎ、開催。装いも新たに、イベント内容も充実さも増した。

前日の17日のテントの設営は秋晴れの中で行われ、雨の心配など露ほどもしなかったのに…。

容赦ない雨が気温を下げる

18日の朝、「本日の最低気温12度を下回ります」との天気予報。

時計は10時を回り、JA福岡みやこのみなさんがもちつきを始めたころから、天気は徐々にあやしくなり、空からポツリ、ポツリと。

平成18年、みやこ町の最初の産業祭として華々しく開催される予定でしたが、まさかこの雨。

この日のために、準備を整えてきた44の出店者のみなさんは、雨の中の販売に一苦労でした。白石春夫町長も「雨

天の中、産業祭の準備などで出店関係者のみなさんには多大なご協力をいただき誠にありがとうございます」と感謝の念を発する場面が数多くみられました。

### 来年こそは

しかし、その中でも会場にお越しくださったみなさん本当にありがとうございました。

来年こそは晴天の中でお会いしましょう。



↑ 来場したかたも飛び入りで参加していました

↑ 19日のチャリティーオークションのひとコマ。新鮮な野菜などが飛びように売れました。



↑ 見事なばちさばきに、来場者から拍手が



↑ 「広報に載せてください」と懇願されました



農林産物品評展示会には356点が展示され、展示後にはチャリティーオークションに出品されました。オークションによる収益はすべて、みやこ町社会福祉協議会へ寄付されました。このオークションの趣旨をご理解のうえ、参加して下さったみなさん、本当にありがとうございました。左の写真は11月22日に白石春夫町長から社会福祉協議会（会長 梅本正さん）へ寄付したときのものです。



↑ マラソン大会開会式で選手宣誓



↑ 真美健康体操ではパワー溢れるヨサコイ



基金の状況

(2) 国民健康保険事業特別会計 (単位:円)

基金名	前年度末 現在高	上半期中 増減高	9月末 現在高
国民健康保険特別会計基金	19,816,474		19,816,474

基金の状況

(3) 住宅新築資金等事業特別会計 (単位:円)

基金名	前年度末 現在高	上半期中 増減高	9月末 現在高
減債基金	77,399,517		77,399,517

基金の状況

(4) 土地取得特別会計 (単位:円)

基金名	前年度末 現在高	上半期中 増減高	9月末 現在高
土地開発基金	302,903,443		302,903,443

基金の状況

(5) 簡易水道事業特別会計 (単位:円)

基金名	前年度末 現在高	上半期中 増減高	9月末 現在高
財政調整基金	62,659,000		62,659,000

基金の状況

(6) 農業集落排水事業特別会計 (単位:円)

基金名	前年度末 現在高	上半期中 増減高	9月末 現在高
農業集落排水事業基金	21,858,000		21,858,000

町債の状況

(1) 一般会計 (単位:千円)

区分	前年度末 現在高	上半期中 発行額	9月末 現在高
1 普通債	10,418,411	573,860	9,844,551
0 総務債	3,944,882	66,385	3,878,497
2 民生債	1,135,262	1,000,066	
0 衛生債	228,643	4,963	223,680
0 農林債	1,337,223	117,963	1,219,260
0 商工債	5,174	627	4,547
0 土木債	1,741,875	53,207	1,688,668
0 消防債	210,530	18,503	192,027
0 教育債	890,652	51,199	839,453
10 地域改善対策債	924,170	125,817	798,353
2 災害復旧事業債	111,128	11,349	99,779
合計	10,529,539	585,209	9,944,330

土地及び建物の状況(一般会計)

単位:㎡

区分	土地(面積)			建物					
	前年度末 現在高	上半期中 増減高	9月末 現在高	木造(延面積)		非木造(延面積)		延面積合計	
本庁舎	7,925		7,925			2,985		2,985	2,985
本庁舎付属施設						454		454	454
警察(消防)施設						6,635		6,635	6,635
その他の施設	18,783		18,783			6,635		6,635	6,635
学校	198,000		198,000	1,663		41,730		43,393	43,393
公営住宅	249,057		249,057	15,085		30,943		46,028	46,028
公園	125,755		125,755	69		153		222	222
その他の施設	324,243	△ 1,116	323,127	9,762		49,699		59,461	59,461
その他	157,371		157,371						
普通財産	1,493,770	698	1,494,468	1,075		2,693	△ 751	1,942	3,768
合計	2,574,904	△ 418	2,574,486	27,654		135,292	△ 751	134,541	162,946

土地及び建物の状況(簡易水道事業特別会計)

単位:㎡

区分	土地(面積)			建物					
	前年度末 現在高	上半期中 増減高	9月末 現在高	木造(延面積)		非木造(延面積)		延面積合計	
行政財産 給水施設	16,248		16,248			831		831	831

土地及び建物の状況(農業集落排水事業特別会計)

単位:㎡

区分	土地(面積)			建物					
	前年度末 現在高	上半期中 増減高	9月末 現在高	木造(延面積)		非木造(延面積)		延面積合計	
行政財産 集落排水処理施設	5,794		5,794			502		502	502

土地及び建物の状況(公共下水道事業特別会計)

単位:㎡

区分	土地(面積)			建物					
	前年度末 現在高	上半期中 増減高	9月末 現在高	木造(延面積)		非木造(延面積)		延面積合計	
行政財産 公共下水道処理施設	3,478		3,478			85		85	85

町債の状況

(2) 住宅新築資金等特別会計 (単位:千円)

区分	前年度末 現在高	上半期中 発行額	9月末 現在高
住宅新築資金貸付事業債	45,638		5,077
宅地取得資金貸付事業債	26,537		8,472
合計	72,175		13,549

町債の状況

(3) 簡易水道事業特別会計 (単位:千円)

区分	前年度末 現在高	上半期中 発行額	9月末 現在高
簡易水道事業債	1,369,937		26,137

町債の状況

(4) 農業集落排水事業特別会計 (単位:千円)

区分	前年度末 現在高	上半期中 発行額	9月末 現在高
農業集落排水事業債	487,962		13,418

町債の状況

(5) 公共下水道事業特別会計 (単位:千円)

区分	前年度末 現在高	上半期中 発行額	9月末 現在高
公共下水道事業債	265,815		2,937

出資金の状況

一般会計 (単位:千円)

出資先	前年度末 現在高	上半期中 増減高	9月末 現在高
京都森林組合	9		9
福岡県農業信用基金協会	1,750		1,750
社団法人福岡県畜産協会	220		220
福岡県信用保証協会	1,014		1,014
九州労働金庫	500		500
平成筑豊鉄道株式会社	6,400		6,400
犀川町土地開発公社	55,000		55,000
有限会社犀川四季犀館	3,000		3,000
豊津まちづくり(有)	3,000		3,000
(有)豊津町営農生産組合	550		550
勝山町農業支援センター	1,500		1,500
京築地区水道企業団	259,595		259,595
合計	332,538		332,538

基金の状況

(1) 一般会計 (単位:千円)

基金名	前年度末 現在高	上半期中 増減高	9月末 現在高
財政調整基金	1,130,247,592		1,130,247,592
減債基金	175,888,381		175,888,381
公共施設整備基金	594,550,749		594,550,749
ふるさと創生基金	344,472,746		344,472,746
文化財保護基金	9,322,195		9,322,195
伊良原中学校振興基金	16,172,721		16,172,721
奨学資金貸付基金	3,512		3,512
スポーツ振興基金	124,508,122		124,508,122
社会福祉基金	304,825,672		304,825,672
高齢化社会福祉対策基金	182,431,770		182,431,770
中山間ふるさと水と土保全基金	66,270,303		66,270,303
園芸振興ふれあい事業運営基金	12,906,487		12,906,487
農林業振興基金	175,731,315		175,731,315
農業振興施設運営基金	4,201,728		4,201,728
農業支援助産施設運営基金	1,350,149		1,350,149
農業共同作業所基金	23,014,322		23,014,322
農水・麦・大豆等振興施設運用基金	18,292,247		18,292,247
町営住宅譲渡基金	169,202		169,202
町営住宅整備基金	17,973,097		17,973,097
消防防じゅつ基金	11,493,828		11,493,828
豊津陸上競技場施設整備及び運営基金	10,082		10,082
伊良原ダム周辺地域振興基金	699,507,300		699,507,300
高額療養費支払資金貸付基金	5,500,000		5,500,000
国民健康保険出産費資金貸付基金	2,000,000		2,000,000
高額介護サービス費支払資金貸付基金	1,000,000		1,000,000
合計	3,921,843,520		3,921,843,520

平成18年度9月末の歳入歳出状況

一般会計 (単位:千円、%)

歳入

科目	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入割合 (B)/(A)×100
1 町税	1,732,328	1,012,553	58.5
2 地方譲与税	327,000	133,401	40.8
3 利子割交付金	10,000	3,165	31.7
4 配当割交付金	4,000	2,470	61.8
5 株式等譲渡所得割交付金	6,000	17	0.3
6 地方消費税交付金	185,000	116,124	62.8
7 ゴルフ場利用税交付金	31,000	15,378	49.6
8 自動車取得税交付金	105,000	30,876	29.4
9 国有提供施設等所在 市町村助成交付金	13,000	0	0.0
10 地方特例交付金	20,000	46,958	234.8
11 地方交付税	4,134,813	2,647,497	64.0
12 交通安全対策特別交付金	4,840	0	0.0
13 分担金及び負担金	676,571	46,741	6.9
14 使用料及び手数料	185,658	59,600	32.1
15 国庫支出金	655,181	38,824	5.9
16 県支出金	623,583	53,303	8.5
17 財産収入	3,902	770	19.7
18 寄附金	36,000	16,364	45.5
19 繰入金	821,962	0	0.0
20 繰越金	300,991	300,991	100.0
21 雑収入	121,169	38,713	31.9
22 町債	1,469,300	0	0.0
歳入合計	11,467,298	4,563,745	39.8

歳出

科目	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出割合 (B)/(A)×100
1 議会費	249,016	120,032	48.2
2 総務費	1,949,521	690,906	35.4
3 民生費	1,662,894	688,509	41.4
4 衛生費	1,092,162	407,451	37.3
5 労働費	210	200	95.2
6 農林水産業費	420,029	91,559	21.8
7 商工費	83,188	30,044	36.1
8 土木費	820,325	84,522	10.3
9 消防費	710,759	191,071	26.9
10 教育費	1,107,527	378,550	34.2
11 災害復旧費	150,371	1,546	1.0
12 公債費	1,417,409	499,584	35.2
13 諸支支出金	1,779,381	5,500	0.3
14 繰上充用金			
15 予備費	24,506	0	0.0
歳入合計	11,467,298	3,189,474	27.8

平成18年度9月末の歳入歳出状況

特別会計 (単位:千円、%)

歳入

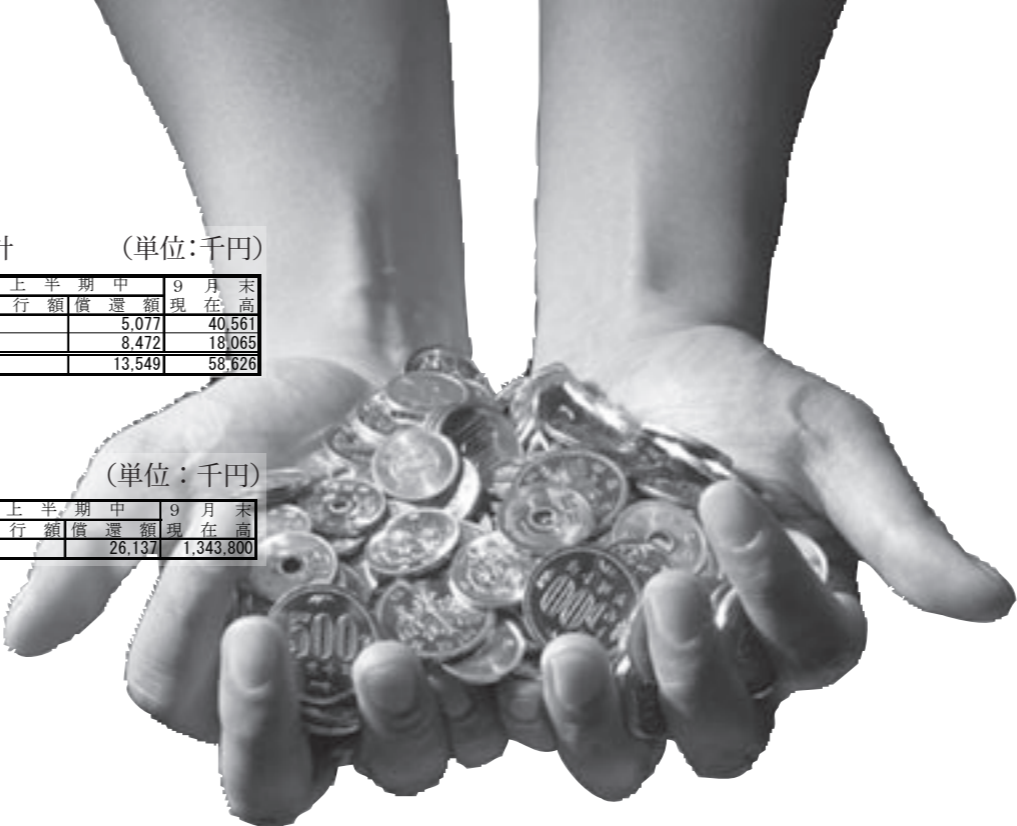
会計名	予算現額 (A)	収入済額 (B)	収入割合 (B)/(A)×100
国民健康保険特別会計	2,850,301	738,860	25.9
老人保健事業特別会計	3,614,850	1,379,034	38.1
介護保険事業特別会計	1,936,070	777,501	40.2
住宅新築資金等特別会計	234,318	8,000	3.4
土地取得特別会計	121	774	639.7
簡易水道事業特別会計	423,660	56,507	13.3
農業集落排水事業特別会計	141,129	37,247	26.4
公共下水道事業特別会計	568,186	23,636	4.2
犀川財産区管理会特別会計	100	948	948.0
城井財産区管理会特別会計	100	2,124	2,124.0
介護保険事業特別会計(サービス事業勘定)	15,626	1,373	8.8

歳出

会計名	予算現額 (A)	支出済額 (B)	支出割合 (B)/(A)×100
国民健康保険特別会計	2,850,301	1,100,251	38.6
老人保健事業特別会計	3,614,850	1,487,394	41.1
介護保険事業特別会計	1,936,070	711,856	36.8
住宅新築資金等特別会計	234,318	182,319	77.8
土地取得特別会計	121	0	0.0
簡易水道事業特別会計	423,660	106,872	25.2
農業集落排水事業特別会計	141,129	53,003	37.6
公共下水道事業特別会計	568,186	87,929	15.5
犀川財産区管理会特別会計	100	0	0.0
城井財産区管理会特別会計	100	0	0.0
介護保険事業特別会計(サービス事業勘定)	15,626	3,573	22.9

みやこ町財政状況の公表に関する条例に基づき、公表します。

みやこ町歳入歳出状況報告





# 12月の保健事業のご案内

予約が必要な事業は健康づくり係までご連絡ください

今月のテーマ

## 子どもの食欲って？

お問い合わせ先

健康づくり係(勝山) ☎32・6020

犀川健康づくり係 ☎42・0001

豊津健康づくり係 ☎33・5550

### コツ骨貯筋体操

時間 9時30分～10時30分まで  
(受付は9時～)

場所	日程
勝山 ゆいの郷	5、12、19、26日(火)
犀川 犀川保健相談センター	7、21日(木)
城井出張所	14日(木)
伊良原出張所	28日(木)
豊津 錦町よりあい所	1日(金)
すどりの里	8、22日(金)
豊津 B&G 体育館	15日(金)

### 若返りパワーアップ教室

時間 10時～11時15分まで  
(受付は9時30分～)

場所	日程
勝山 ゆいの郷	7、14、21、28日(木)
犀川 犀川保健相談センター	5、19日(火)
城井出張所	12日(火)
伊良原出張所	26日(火)
豊津 すどりの里	2、16日(土)
節丸学習施設	6日(水)
豊津 B&G 体育館	20日(水)

コツ骨貯筋体操と若返りパワーアップ教室にご参加のかたは、運動のできる服装で、タオル、上履き、飲み物を持参してください

### おもいっきり元気塾

時間 9時30分～12時まで  
(受け付け9時～)

場所 サン・グレートみやこ

日程・内容  
5日(火) 「一汁三菜～バランスのよいメニュー～」  
19日(火) 「閉講式・グループワーク  
～食進会員交流会と会食～」

持参品 お米一合・エプロン

### 男性クッキング

日程 8日(金)

時間 9時30分～

場所 犀川保健相談センター

内容 散らし寿司に挑戦

持参品 お米一合・エプロン



### BCG予防接種 (要予約)

日程 12日(火) (受付は13時30分～14時まで)

場所 すどりの里(豊津)

対象児 生後3～6か月未満児

持参品 母子健康手帳

### 離乳食教室 (要予約)

日程 13日(水)

時間 10時～13時まで

場所 犀川保健相談センター

### ひまわり教室 (ことばと発達の相談) (要予約)

日程 6、13、20、27日(水)  
1人1時間程度の個別相談

場所 すどりの里(豊津)

内容 乳幼児の言葉や発達面での相談など

対象者 町内の乳幼児とその保護者

### 乳児健診

時間 受付は13時30分～14時まで

対象児 生後4・7・12か月児  
(対象のかたには個別通知いたします)

場所	日程
すどりの里(豊津)	15日(金)
ゆいの郷(勝山)	21日(木)
犀川保健相談センター	22日(金)

## 子育て

### 子育て支援センターのイベント

☆リズム遊び～保育士の先生と親子一緒に遊ぼう～

日程 6日(水)

時間 10時30分～12時まで (受付は10時～)

場所 犀川保健相談センター

講師 久田恵子さん

対象者 町内の親子

### ☆クリスマス会 (要予約)

日程 14日(木)

時間 10時30分～

場所 勝山子育て支援センター

対象者 町内の親子

ご希望のかたは  
勝山子育て支援センター (☎32・2176) まで

### ☆クリスマスコンサート

日程 21日(木)

時間 10時30分～

場所 ゆいの郷(勝山)

対象者 町内の親子



Q

食欲はどうしてわくの？

A

空腹を感じる現象の裏には、身体の微妙な調節機能が働いています。

楽しい毎日過ごすことには健康であることが一番ですが、抵抗力の弱い子どもたちにとって、両親の気配りが大きな意味を持ちます。今月は正しい食生活を送るため、子どもたちの食欲について考えます。

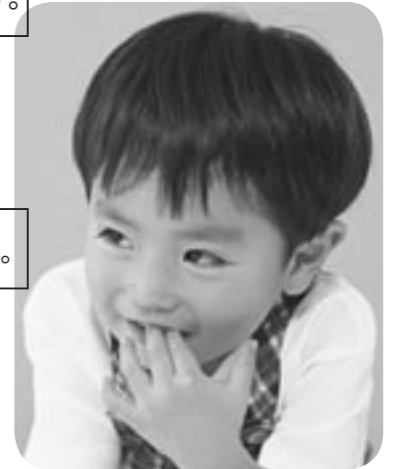
①脳の摂食中枢は食欲をわかせます。

おなかがすいて血糖値(ブドウ糖の血中濃度)が下がると、脳の摂食中枢がキャッチして「食べたい」という感覚をもたらします。

②満腹中枢は食欲をストップさせます。

おなかがいっぱいになって満腹中枢が刺激されると、「食べたくない」という感覚をもたらします。

食べ始めてから20～30分で満腹中枢が刺激され、人は「おなかがいっぱい！」と感じます。



### ポイント①

しっかりと体を動かして遊ばせるなど、十分に遊ぶかをすかせて食べると、遊び食べもなくなります

満足に食べていないので、血糖値がすぐに下がり摂食中枢が「食べたい！」と信号を出す

十分に食べていないのに、遊んでいる間に満腹中枢が「おなかがいっぱい！」と信号を出す

チョコビチョコビ食べて、別のことをする

遊び食べをしていると、だらだら食べになるのはそのためです。

### 心(脳)が食欲に大きな影響を及ぼします

- ★楽しい経験は子どもの食欲を導きます
- ★たくさん遊んだあと...
- ★心地よい空腹感があります
- ★自分が作ったもの・料理したもので食欲がわきます。「おいしい！」と子どももニコニコ。
- ★お母さん・お父さんがおいしいように食べている...
- ★自分で育てた野菜...
- ★いつもは苦手な野菜も食べられます
- ★お母さん・お父さんの手作り料理...
- ★調理中のおいしい匂いや音などで食欲がわきます。「おいしい！」と子どももニコニコ。
- ★お母さん・お父さんがおいしいように食べている...

### ポイント②

- ①1日3回の食事+1回のおやつ (4歳未満は2回)
- ②手作りの良さを生かしましょう。
- ③加工食品は控えるために添加物が含まれていて味が濃く、本物の味がわからなくなります。
- ④「食べなさい」「大きくなれないよ」などの一方的な言葉かけは控える。子ども自ら「おいしい」と思っている気持ちを大切に、共感してあげましょう。



# 人権週間

やさしく「大丈夫？」と声をかけることができれば、これまで自殺をした児童・生徒たちの命をどれほど多く救えたことでしょうか。筑前町で起きたいじめによる自殺は、社会に大きな波紋を広げました。

12月4日から10日までは人権週間です。以前、犀川小学校で人権教育として使用された題材をみなさんにご紹介します。

4月21日午後11時40分頃、横浜市南区桜ヶ丘町84森野美也子さん宅の浴場付近で大きな爆発音があり、係員が急行したところ、ガス栓が2か所あけたままになっており、浴場入土間で美也子さん（35歳）が全身火傷をおってほとんど即死の状態で亡くなっていました。さらに6畳の居間に長男豊ちゃん（若須小学校1年）長女理恵ちゃん（4歳）が晴れ着のまま毛布の上に眠るように亡くなっていました。ふたりの両手には、数珠がかけられ、ガス中毒がその死因と見られています。

横浜南署の調べによると、豊ちゃんが昨年10月幼稚園の帰りにダンブにまきこまれ、右足を切断していたとのこと。そのことで美也子さんが深刻に悩んでいたことなどから母子3人前途を悲観しての覚悟の心中とみられています。横浜桜ヶ丘町の母子心中事件で母親の美也子さんが書きつづっていた日記が、急報で富山県からかけつけた祖父の栄二郎さんによって発見されました。それには右足を切断された豊ちゃんの苦しみと、それを励ましながら生きてきた母と子の悲しい闘いが記録され、読む人の涙を誘いました。そしてそれは若須小学校や教育関係者への貴重な訴えとして受け取られています。（一九九〇年に起きた事件です）



## 日記

【12月15日】

主治医の宮地先生から、お正月前の退院許可が出た。その時の豊の喜びよう……。

10月4日、豊をおそったあの事故。あの時の豊からは考えられない。病室の窓の外すらみようともしなかった豊。

見舞いにきてくださった幼稚園の先生とお友達に、布団をかぶって顔も見せず泣きつづけた豊。なくなった足をじっとみたま「うっうっ……」と忍び泣いていた豊。そして今日……。看護婦さんの背をたたいて喜ぶ豊。「お正月は退院していいんだよ。富山のおじいちゃんにしらせなきゃ」。はしゃぎ声がひびく病室。久しぶり幸せ。

【12月21日】

勤め帰りに病院によると看護婦のMさんが「『あのねえ、サンタのおじさん、ぼくが世界一よい子にしていたら、一番欲しいプレゼントをもってきてくれる？』と豊ちゃん聞くんです。『そりゃそうよ。ゆっちゃんの願い事をかなえてくださるわよ。ねえ、それなーに』と聞いたら『うーん、あのねえ……』と行って足先をじっと見たままだったんです」。そう言って涙ぐんでしまわれた。ありがとうMさん！だってあなたに一番なついているのですもの。けれど、今日ほど豊の病室に入るのに入りづらかったことはなかった。つらいでしょう豊！欲しいでしょう右足……。

【12月29日】

退院して二日が過ぎた。そして今日家で初めて松葉杖の歩行訓練をした。終わり近くに、こたつに引っかけところんだ。起きもせず泣く。理恵が走り寄る。けれど痛いから泣いているのではない。「ゆっちゃん、がんばれ」そう祈らずにはいられない。

【1月3日】

富山のおじいちゃんが着いた。入学祝いのランドセルを持って。「豊、退院おめでとう、よくがんばったね。父さんがおったら、もっとほめてくれたらうに。けどよかった、よかった。強かったぞ！豊」。やさしく頭をなでてくれるおじいちゃんに笑顔でうなずきながら応えていた。おじいちゃん、ありがとう。

【1月12日】

おじいちゃんが富山に帰って寂しくなった。けれど豊ははりきっている。きのう孝一君とランドセルを背負って、松葉杖歩行の訓練を外でしている。小学校入学を楽しみにしている。孝一君と行くのだという。孝一君、お願いします。

【3月20日】

みどり幼稚園の卒園式。事故にあって以来、初めていく。先生と孝一君が迎えに来てくださり、先生の車で行く。けれど、お友達やお母さんたちの視線が豊に集まっている。それも、切断された足を見られていることを感じているらしく、時折、下を向いてしまう。式が終わって外を走り回るお友達の姿を見て涙ぐんでしまう。

家に帰りつくと、勉強部屋で両手で足をおさえて泣きつづける。退院後一番長く泣きつづける。



# Human Rights

## 記念講演 (入場無料)

21世紀は「人権の世紀」と言われています。

しかし、その実現には、わたしたち一人一人が「人権」について考え、行動していくことが大切です。

すべての人が人権を尊重し、また尊重される社会を築くため、「自分だけの人権のみならず他人の人権についても正しく理解し、人権を相互に尊重しあう」すなわち人権共存の考え方について理解することが必要です。

みやこ町でも、この人権週間に人権意識の高揚を図るため「人権のつどい」を開催し、町民一人一人が人権の大切さについて考える機会とし、人権社会の実現に向け取り組みを行います。



北朝鮮による拉致被害者  
家族連絡会副代表

講師 **蓮池 透** さん

日時 12月9日(土) 13時～  
場所 サン・グレートみやこ内ホール

演題 「二つの国のはざまではんろく  
翻弄され続ける家族」

### お問い合わせ先

人権政策課 ☎ 32・2511  
生涯学習課 ☎ 32・5535

福岡法務局・福岡県人権擁護  
委員会  
092・721・9166

みやこ町人権擁護委員協議会  
法務局とみやこ町人権擁護委  
員協議会では、次のとおり「人  
権擁護委員による特設人権相談

**お問い合わせ先**  
お気軽にご相談ください。  
秘密は厳守されますので、お  
気軽にご相談ください。

### みやこ町人権相談

みやこ町人権擁護委員協議会

福岡法務局・福岡県人権擁護  
委員会  
092・721・9166

福岡法務局人権擁護部  
092・721・4675

12月4日(月)～10日(日)までは「人  
権週間」です。  
家庭内のもめごとや隣近所と  
のトラブル、いじめや差別など  
悩みや困りごとは、一人で悩ま  
ずにお電話ください。

わが国の緊急の国民的課題で  
ある拉致問題の解決をはじめと  
する北朝鮮当局による人権侵害  
問題への対処が国際社会を挙げ  
て取り組むべき課題とされる中、  
この問題についての関心と認識  
を深めていくことが大切です。

12月9日(土)9時から17時まで  
フリーダイヤル  
0120・551・290

12月10日(日)～16日(土)までは  
「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」  
です。

### 県下一斉無料電話相談

### 北朝鮮人権侵害問題啓発週間

福岡法務局

福岡法務局人権擁護部

所」を開設します。家庭内のも  
めごとや隣近所とのトラブル、  
学校や職場におけるいじめ、差  
別など、悩みや困りご何でも  
結構です。



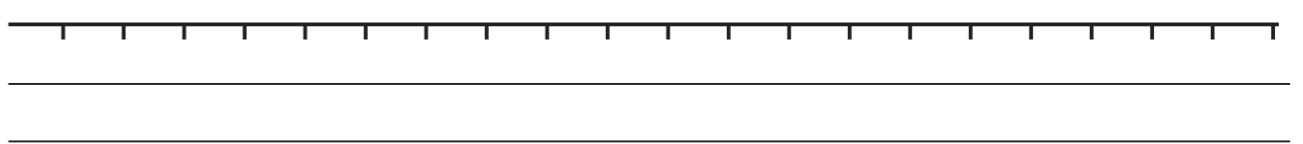
↑人権イメーজキャラクター人KEN まもる君と人KEN あゆみちゃんが城井小学校に訪問。

## 広がれ、人権の輪

－「人権の花」感謝状贈呈式－

児童たちが協力して花を育てることで、命の大切さや相手を思いやる優しさなど、豊かな人権感覚を身にすることを目的に行われている「人権の花運動」。

この運動に参加し、大輪のひまわりを咲かせた城井小学校(校長 金沢 精子さん)に行橋人権擁護委員協議会から感謝状の贈呈式が行われました。



### 【4月7日】

いよいよ明日が若須小の入学式。今日は孝一君とわたしがついて松葉杖で小学校まで歩いてみる。途中で何度も休んで…。

孝一君にできるだけ手助けを借りずに、とうとうやりとげた。往復2Kmを松葉杖でひとりで…。

豊！えらかったよ、よく辛抱したね。けれどもとても心配なこと…。

学校の中の、あんなに多くの階段・とび石・そして初めて顔を合わせる多くの上級生。何もなければいいが。

### 【4月10日】

学校で何かあったのだろうか。帰りついたらたんとうめくように泣く。どんなに聞いても言わない。夜、受け持ちの先生から電話。保健室の所の階段で相当はげしく転んだ様子。しばらく立ち上がれなかったとのこと。けれど それゆえではなかった。

ほんとうのこと…6年生が3人やって来て、切断している場所を見せろと、泣いていやがるのにズボンをめくって足をみたとのこと。

夜遅く、孝一君のお母さんから電話で知る。ひどい人達。憎い人達。

先生、護ってください。お友達、守ってください。そして上級生のかたたち、やさしくなってください。

### 【4月15日】

豊がもう学校に行かないと言って泣く。だんだん暗くなっていく。とてもやせてしまって毎日が、何かがある。孝一君も学校が嫌いだと言いだしたそう。毎日、どんなに励まして、なぐさめても。

心を鬼にして叱っても、もう、私には言葉はない。

昨日、松葉杖が隠されたそう。先生が聞かれてもわからず、みんなで探してくれても出てこずに…。そして、お昼近く、池の所に捨てられていたとのこと。

もう、どうしていいかわからない。どんな苦勞もしてきた。主人が死んで母子3人耐えぬいて生きてきた。貧乏にも慣れた。まずいごはんも何ともない。けれど人の冷たさ・学校の冷たさ・ひどさには耐えられない。神様、お助けください。

あなた、わたしたちはどうすればいいのでしょうか。豊をお守りください。どうぞ力を豊に与えてください。



ここで、美也子さんの日記は終わっていた。多くの思いを残し、投げかけながら母子は死を選んでいった。祭壇の前には、祖父の栄二郎さんや孝一君親子が涙にくれていた。祭壇に飾られた、母子の3人での伊豆旅行の時の笑顔と松葉杖が新たな涙を誘うのでした。



## 統計調査員を募集しています

■企画調整課■

みやこ町では各種統計調査に従事していただくかた(登録統計調査員)を募集しています。統計調査の実施時には、地域などを考慮し、名簿に登録いただいたかたの中から業務をお願いすることになります。

登録を希望されるかたは手続きが必要となります。登録は随時受け付けています。

**登録の要件** ①満18歳以上で町内在住のかた ②調査期間中、調査活動に専念でき、調査に熱意のあるかた ③選挙関係者及び警察、税務事務に直接関係のないかた ④興信所などに勤務していないかた

### 統計調査員の仕事

調査員説明会への出席、準備調査、調査票の配布、調査票の収集、調査票の点検、調査関係書類の整理・提出など

### 調査員の身分

指定統計調査に従事する調査員は非常勤公務員となります。調査で知り得た秘密に関する事項を他人に漏らすことは法律で禁じられています。

**待遇** 調査終了後、調査ごとに国の基準に基づき報酬が支

## ギャラリー案内



みやこ町総合観光案内所  
☎ 33-5771

- 絵画展 ~ 12/3 まで  
京築絵画愛好会
- 南画展 12/5 ~ 12/17 まで  
亀田弘子さん
- パンフラワー 12/19 ~ 12/24 まで  
村田矩枝さん
- 絵画展 (仏画・油絵・水彩画) 1/4 ~ 1/14 まで  
菊池大節さん

払われます。調査活動中に災害にあつた場合は、公務員災害補償法が適用されます。

## 平成19年度実施予定の統計調査

就業構造基本調査

**お問い合わせ先** 企画調整課

## 製造事業所のみなさんへ

■経済産業省・福岡県・みやこ町■

平成18年工業統計調査を12月31日現在で行います。

12月から来年1月にかけて調査員が調査に伺います。

なお、調査票に記入していただいた内容については、統計法に基づき秘密が厳守されますので、正確な記入をお願いします。**お問い合わせ先** 企画調整課

## 農業委員会選挙人名簿登録申請書の提出を忘れずに

■農業委員会■

農業委員会選挙人名簿登録申請書の提出時期が近づいています。今回は「登録申請書」及び「返信用封筒」を行政駐在員が配付する予定となっておりますので、決められた期日までに必ず提出しましょう。

提出が遅くなったり提出しなかったりした場合には、選挙権及び被選挙権がなくなることがありますので、ご注意ください。

**申請要件** いずれにも該当するかた  
①町内在住者 ②昭和62年4月1日以前に生まれたかた  
③千平方メートル以上の耕作者か、同居の親族またはその配偶者であるかたで、年間60日

以上の耕作業務に従事しているかたなど

### 提出期限

平成19年1月10日(水)まで

**提出要領** 申請書と同時に配付した返信用封筒で返送いただくか、農業委員会または各支所の産業建設課にご持参ください。

**お問い合わせ先** 農業委員会

## パソコン教室受講生募集

■生涯学習課■

**初心者講座** (昼・夜2講座)  
**内容** 未経験者や再学習したいかたに最適。入力から簡単な文書の編集まで。

### 受講日

1月15・18・22・25・29日  
①昼コース 13時30分～15時30分まで  
②夜コース 19時～21時30分まで

### 入門講座

**受講日** 2月15・19・22・26日  
3月1日  
③ワード入門 13時30分～15時30分まで

**内容** 文書の作成・編集から表の挿入・編集などの挿入・編集など  
④エクセル入門 19時～21時30分まで

**内容** データの入力、簡単な関数、表の挿入・編集など

### 活用講座

3月12・15・19・26・29日  
⑤ワード活用 13時30分～15時30分まで

**内容** ワードアートやイラストの挿入による見栄えのする文書の作成  
⑥エクセル活用 19時～21時30分まで

**内容** グラフの作成、データベースの利用、ファイルの整理など

### 場所

サン・グレートみやこ

1階研修室(みやこ町役場横)

**対象者** 町内在住または在勤のかた。各コースとも定員18人、申し込み順に受け付けをします。

ただし、今年豊津・犀川地区で受講されたかたは、同種類の受講はご遠慮ください。

**費用** 無料。ただし①②③④の各コースはテキスト(共通)代として千三百円、⑤⑥の各コースは資料(共通)代として五百円必要です。

**お問い合わせ先** 生涯学習課社会教育係

## 年末年始のごみ・し尿収集 動物の引き取り業務

■住民課■

### 【犀川地区】

**燃えるごみ**  
年末 12月29日まで平常どおり  
年始 1月4日から平常どおり

### 資源ごみ

年末・年始 平常どおり  
\*リサイクルセンターへの粗大ごみの個人搬入は、12月28日までです。

### し尿の収集業務

年末 12月30日午前中まで  
年始 1月5日から

### 【勝山地区】

**燃えるごみ**  
年末 12月29日まで平常どおり  
年始 1月5日から平常どおり

**燃えないごみ・資源ごみ**

平常どおり

### し尿の収集業務

年末 12月30日午前中まで  
年始 1月4日から

### 【豊津地区】

**燃えるごみ**  
年末 12月29日まで平常どおり  
年始 1月4日から平常どおり

### 燃えないごみ・資源ごみ

平常どおり

### し尿の収集業務

年末 12月29日まで  
年始 1月4日から

は、年末は大変混雑しますので、お早めに次の業者に連絡してください。

### お問い合わせ先

犀川地区 (有)松本環境サービス ☎ 42-2939  
勝山地区 (株)日豊清掃センター

☎ 22-3303

### 豊津地区 (有)豊津衛生

☎ 33-2288

### 【全地区共通】

**犬・ねこの引き取り**  
年末 12月27日まで  
年始 1月4日から

### お問い合わせ先

京築保健福祉環境事務所 ☎ 23-2245

## 町立保育所 臨時・パート保育士及び調理員の募集

■福祉課■

**採用期間** 平成19年4月1日～平成20年3月31日まで

### 勤務条件

保育士①月曜日から土曜日までの間で週5日程度勤務する保育士

### ②短時間

ア 15時30分～17時30分まで

## 納期限 12月28日

- 町県民税第4期納期
- 国民健康保険税第6期納期
- 介護保険料(普通徴収)第6期納期



## 行政相談日程表

犀川地域	日時	12月15日(金) 13時30分～16時まで
場所	役場犀川支所二〇二会議室	
勝山地域	日時	12月18日(月) 13時～15時まで
場所	サン・グレートみやこ	
豊津地域	日時	12月6日(水) 13時30分～16時まで
場所	豊津隣保館	

**お問い合わせ先** 福祉課福祉係

## 風疹の予防接種が受けられます

■健康づくり課■

次のごどもさんは、風疹ワクチンのみの予防接種が受けられます。期限が決まっていますので、対象のかたは早めに接種することをお勧めします。

**対象者** 2歳～5歳未満で、風疹にかかったことがなく、予防接種もしていないかた

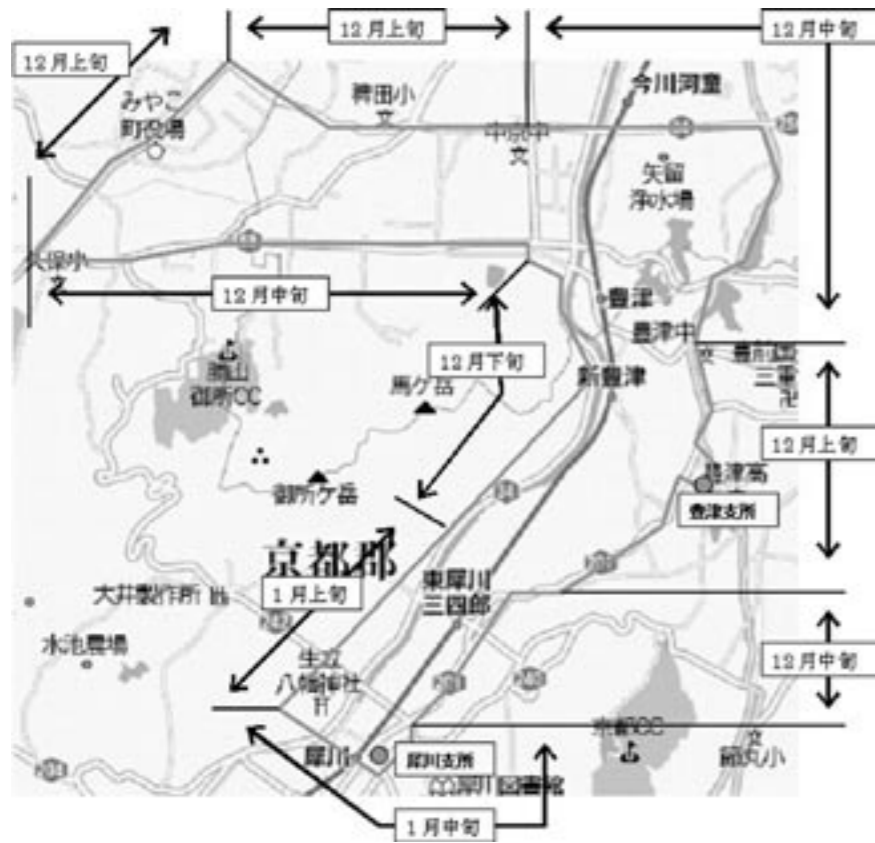
**期間** 平成19年3月31日まで  
(これ以降は実費負担となります)

### 接種場所

個別接種ですので、かかりつけ医などで接種できます。



## みやこ町光ケーブル敷設工事に係るご協力について



みやこ町では、住民サービス向上、業務効率化・迅速化にむけ、本庁支所間を光ファイバー網で結ぶ光伝送路を整備をします。この工事は、平成18年12月上旬から平成19年1月中旬(予定)の昼間に、みやこ町役場勝山庁舎から豊津支所、犀川支所を結ぶ光ケーブル敷設工事を行います。

工事期間中は、町民の皆様には、大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

工事区間における敷設予定時期は左のとおりです。

お問い合わせ先  
財政課情報電算係  
☎ 32・2511

## コンサートへのお誘い



<p><b>行橋市民吹奏楽団</b> <b>クリスマスコンサート</b></p> <p>■(財)行橋市文化振興公社■</p> <p>日時 12月23日(土) 開演18時(開場 17時30分)</p> <p>場所 コスモイト行橋文化ホール</p> <p>チケット 前売 八百円(当日千円)</p> <p>お問い合わせ先 コスモイト行橋文化ホール ☎ 25・2300</p>	<p><b>つばさふれあいコンサート</b></p> <p>■自衛隊築城基地■</p> <p>日時 12月16日(土) 14時~16時 (開場13時30分)まで</p> <p>場所 行橋市民会館</p> <p>演奏 航空自衛隊 西部航空音楽隊 クラシックやポピュラー音楽など</p> <p>入場料 無料(ただし、入場整理券が必要ですが数に限りがあります)</p> <p>配布場所 本庁総務課、各支所総務管理課窓口または築城基地広報班で受け取ることが出来ます。</p> <p>お問い合わせ先 航空自衛隊築城基地渉外室広報班 ☎ 561150</p>
-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## 頑張るあなたを応援します 受講生・訓練生の募集

**障がい者職業能力開発校生募集**

**募集訓練科** コンピュータ製図科・プロ  
グラム設計科・商業デザイン科・OA  
ビジネス科・建築設計科・DTP制  
作科・ネットビジネス科・総合実務科

※入校願書と健康診断書についてはハ  
ローワークで受け取ってください。

**所在地** 〒808・0122  
北九州市若松区大字壘住1728-1  
☎ 093・741・5431

**応募資格** ①身体障がい者及び知的障が  
い者②就職の意志を有し、訓練などの  
受講や集団生活が介助なしにできること

**受け付け期間** 平成19年1月10日(水)必着

**お問い合わせ先** ハローワーク行橋  
☎ 25・8609

**訓練生募集 募集科名・試験日**

①エクステリア工芸科(左官)  
試験日2月6日(火)

②エクステリア工芸科(左官)  
試験日3月1日(木)

③インテリアサービス科(木造建築)  
試験日3月2日(金)

④アパレル工芸科(洋裁)

**試験日** 2月28日(水)

**対象者** ①は新規の中学・高校卒業予定  
者 ②③④までは離職者など

**お問い合わせ先** 小倉高等技術専門学校  
☎ 093・961・4002

## 住宅用火災警報機 設置のお願い



消 防法の一部改正によって、平成21年6月から既設の一般住宅でも住宅用火災警報機の設置が義務付けられました。

10月21日に豊前市内で発生した住宅火災で、5人の尊い命が失われました。

火災は深夜、早朝など就寝中の場合が多く、逃げ遅れが発生しやすい状況です。

火災時の逃げ遅れを防ぐためには、火災の煙をいち早く感知して音声やブザーで知らせる住宅用火災警報器が有効です。火災の発生を未然に防ぐことは重要ですが、発生時に人命を守ることは更に重要です。大切な人の命を守るために、住宅用火災警報器の設置をお勧めします。

なお、火災警報器設置の義務化によって、法外な価格で販売するなどの悪質商法が出回ることも考えられますのでご注意ください。

住宅用火災警報器に関する詳しいお問い合わせは、最寄の消防署までご連絡ください。

← 11月12日に勝山運動公園横駐車で行われた秋の防火デーの様子

## インフルエンザにご注意!

毎 年のようにインフルエンザが流行しています。12月末ころから流行し始め、1月から2月にかけてピークを迎えます。そのため、インフルエンザが流行する前、遅くとも12月中旬までに予防接種を済ませましょう。また、予防対策として次のことを行きましょう。

- ①外出先から帰ったら、石けんで手をよく洗い流しましょう。
- ②うがいをしましょう(1回15秒程度で、2回から3回行いましょう)。
- ③体の抵抗力を保つため、十分な睡眠とバランスのよい食事を取りましょう。



## 年末年始の診療時間のご案内

■行橋京都休日・夜間急患センター■

行橋京都休日・夜間急患センターから年末年始(12月30日~1月3日まで)の診療時間についてお知らせします。

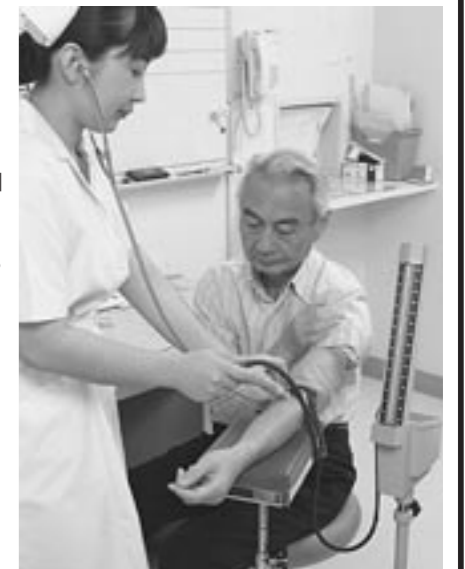
【12月30日~1月2日まで】

内科・小児科 9時~18時まで / 19時30分~翌9時まで  
歯科 9時~18時まで

【1月3日】

内科 9時~18時まで / 19時30分~翌6時まで  
小児科 9時~18時まで / 19時30分~23時まで  
歯科 9時~18時まで

お問い合わせ先 行橋京都休日・夜間急患センター ☎ 26・1399





## グラウンドゴルフを始めませんか

■みやこ町グラウンドゴルフ協会■

グラウンドゴルフを通じて、町民のみなさんの健康保持、親睦を深め、技術の向上を図る目的でグラウンドゴルフ協会を発足しました。定期的な練習や大会などを計画しています。みなさんの参加をお待ちしています。

### お問い合わせ先

みやこ町グラウンドゴルフ協会  
☎ 33・3059 畑登まで

## みやこ町犀川郷土史研究会会員募集

■みやこ町犀川郷土史研究会■

昭和55年から活動を続ける郷土史研究会。合併後、春は町内歴史散策、秋は史跡めぐり、そして思い出写真館と活動の場を広げています。

また、24号からなる『郷土史さいがわ』の発行を終え、現在、郷土史みやこの発行に取り組んでいます。

新しい「みやこ町」の古い「歴史」をともに掘り起こして「まちづくり」に参加しませんか。

みやこ町のみなさん、一緒に始めましょう。

### お問い合わせ先

野中 邦重 ☎ 42・0332  
山田 末正 ☎ 42・2442  
一川 淳江 ☎ 42・1403

受け付け時間は8時30分～17時15分まで（土・日・祝日、12月29日～1月3日を除く）

☎ 0570・07・1165

◎年金を受給しているかたのご相談

◎年金請求などのご相談  
☎ 0570・05・1165

◎年金に関する電話でのご相談

は、専用の年金ダイヤルへおかけください。

### 『年金ダイヤル』のご案内

年金に関する電話でのご相談

は、専用の年金ダイヤルへおかけください。

持ってください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご

相談される場合は「委任状」身分証明書」も必要です。

25日(月)また、第二土曜日(12月9日)は、休日の年金相談も実施しています。休日年金相談の受け付け時間は、9時30分～16時までです。ご相談の際は、「年金手帳」「年金証書」などをお持ちください。代理のかたがご



## オリジナルカレンダー発売中

■平成筑豊鉄道■

平成筑豊鉄道では、平成19年版「平成ちくほう鉄道オリジナルカレンダー」を発売しています。カレンダーは沿線の四季折々の写真を織り交ぜたものとなっています。

当社駅窓口のほか、郵送でのお申し込みも受け付けています。

仕様 B3フルカラー 計7枚(表紙含む、2か月で一枚ずつ) 1部 500円(消費税込み)

### 販売場所

当社各駅窓口または郵送販売

### お問い合わせ先

平成筑豊鉄道株式会社  
☎ 0947・22・1000



## みやこ町障害福祉計画アンケート調査協力をお願い

■福祉課■

みやこ町では、安全で安心して暮らせる福祉のまちづくりを目指して、みやこ町障害福祉計画策定の準備を進めています。障がいのあるかたに既にアンケート用紙をお送りしていますが、より多くのかたがたにご意見をいただきたいので、アンケート用紙をまだお持ちのかたは、早急に提出していただきますようお願いいたします。

### 原子爆弾被爆者二世の健康診断

■福岡県保健福祉部健康対策課■

日時 平成19年2月28日(火)13時～15時まで  
日・祝祭日・年末年始を除く  
場所 福岡結核予防センター

### お問い合わせ先

福祉部健康対策課保健事業係  
☎ 092・643・3270

### 特定感染症相談窓口について

■京築保健福祉環境事務所■

内容 医師によるエイズ・性感症相談/エイズ、梅毒、性器クラミジア検査(検査は匿名で受けられます) / C型肝炎に関する相談 検査

日時 毎週(火)9時～10時まで(祝祭日を除く)

場所 京築保健福祉環境事務所

費用 無料

検査方法 血液検査(検査結果は、1週間後にお知らせします)

お問い合わせ先 京築保健福祉環境事務所健康対策課

☎ 23・3935

### 看護職員などの業務従事者届

■福岡県保健福祉部医療指導課■

保健師、助産師、看護師、准看護師、歯科衛生士及び歯科技工士で、これらの免許にかか業務に従事しているかたは、2年ごとの12月31日現在の氏名、住所などを所定の様式で届けることが法律で義務付けられています。

該当するかたは1月15日(月)までに勤務地の県保健福祉環境事務所または福岡市、北九州市など各保健所へ届けてください。

届出用紙は、県保健福祉環境事務所または各市保健所に置いています。

お問い合わせ先 福岡県保健福祉部医療指導課

☎ 092・643・3276

### 医師・歯科医師・薬剤師調査

■福岡県保健福祉部医療指導課■

平成18年は、2年に1度の医師・歯科医師・薬剤師の届出及び調査の実施年です。

届出(調査)票は県内の保健所(保健福祉環境事務所)で配布していますので、対象者のかたのご協力をお願いします。

対象 わが国に住所があり、わが国の医籍、歯科医籍、薬剤師名簿に登録されているすべての医師、歯科医師、薬剤師

調査対象 12月31日現在

提出先 住所地または従事先の所在地を管轄する保健所(保健福祉環境事務所)

お問い合わせ先 福岡県保健福祉部医療指導課

☎ 092・651・1111

### 県税事務所休日開庁について

■行橋・北九州県税事務所■

県税の納付のほか納税相談などできます。

ご利用ください。

日時 12月10日(日)9時～17時まで  
12月17日(日)9時～17時まで

お問い合わせ先 行橋県税事務所

☎ 23・2216

北九州県税事務所

☎ 093・592・3506

### 年金相談のご案内

■社会保険事務所■

社会保険事務所では、12月の毎週月曜日、年金相談の受け付け時間を19時まで延長します。

12月4日(月)、11日(月)、18日(月)、

### 農業大学校研修科研修生募集

■福岡県農業大学■

募集定員 野菜コース施設(イチゴ・トマト・ナス) / 花きコース施設(キウ・花壇苗) 両方で10人程度

研修期間 6か月以上1年以内(受講開始 4月・9月)

申込書受け付け 12月6日(水)～

平成19年2月13日(火)まで

面接日 平成19年2月28日(火)

対象者 ①Uターンなどで県内の新規就農を志すかた(認定就農者及びこれに準ずるかたで農業生産法人に就職を含む) ②就農して間もない県内の農業者 ③品目転換を志す県内の農業者

選考方法 ①書類選考 ②面接(書類審査に合格したかたに)

お問い合わせ先 福岡県農業大学校

☎ 092・925・2403

福岡県農業技術課

☎ 092・643・3495

### 実施

応募方法 所定の技術取得研修受講申込書に就農計画書、営農計画書、就職計画書のいずれかか健康診断書を添えて、福岡県農業大学校に郵送(配達記録郵便とし、最終受け付け日の消印のあるものまで有効) または直接提出(土・日、祝日及び12月29日から31日、1月1日から3日は閉庁日のため受け付けできません。受け付け時間は8時30分～17時15分まで)。

お問い合わせ先 福岡県農業大学校

☎ 092・925・2403

福岡県農業技術課

☎ 092・643・3495

### 京築地区障がい者ケアマネジメント研修会

■障害者生活支援センター■

わたしたちが望んでいる暮らしを応援してください

日時 12月17日(日)

講演 10時～12時まで

受け付け 9時30分～

会場 ウイズゆくはし

講師 島村聡さん(社会福祉士)

参加費 無料

お問い合わせ先 障害者生活支援センター

夢のつばさ

☎ 25・5534

### 産業別最低賃金改正

■福岡労働局■

福岡県産業別最低賃金(時給)が次のとおり改正されます。

※2 各種商品小売業は、金額が改定されていません。

効力発生日 ①～⑤まではH18年12月10日、⑥はH14年12月10日

これらの産業別最低賃金に該当しない業種は、平成18年10月1日から改正されている福岡県最低賃金(時間額652円)が適用されます。

お問い合わせ先 福岡県労働局労働基準部賃金課

☎ 092・411・4578

福岡県労働局労働基準部賃金課

☎ 092・411・4578

福岡県労働局労働基準部賃金課

☎ 092・411・4578



# Library

【図書館】図書館の利用は無料です。

中央図書館 ☎ 33・1040 犀川図書館 ☎ 42・3330 勝山図書館 ☎ 32・3455

## 図書館の利用カードが新しくなります

**新**しいカードは、みやこ町にある3つの図書館共通のカードです。1枚のカードで3館ともご利用いただけます。

現在お持ちのカードは移行手続きが必要です。1月5日からみやこ町の各館で受け付けます。

なお、新カードのお引渡しは4月からとなります。窓口の混雑が予想されますので、お早めの手続きにご協力ください。

## 電算システム統合に伴う 臨時休館のお知らせ

**☒** 書館のコンピュータシステム統合作業のため休館させていただきます。

11月30日(木)～1月4日(木)まで 中央図書館

1月15日(月)～1月31日(木)まで 勝山図書館

2月28日(木)～3月31日(土)まで 全館

みなさまには、大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

## 年末年始特別休館（犀川・勝山図書館）

12月28日(木)～1月4日(木)まで

※それぞれ休館日の2週間前から貸し出し上限が20冊となりますので、ご利用ください。

## 今月の催し

<土曜日のおはなし会> 4才くらいから

犀川図書館 12月9日(土)、12月16日(土) 14時から

※12月16日(土)は「きのこの子」によるクリスマスおはなし会

勝山図書館 毎週土曜日 14時30分から

※12月16日(土)は「ももこ」によるクリスマスおはなし会（14時から）

<ひよこのおはなし会> 1～3才くらい

勝山図書館 12月1日(金)、12月15日(金)

10時30分から



## 新着図書案内

**☒** 書館に新しく入った本の一部を紹介します。貸出中の場合は予約できます。

### <一般書>

#### 文芸書

『12 星座の恋物語』角田光代 新潮社 / 『月下の恋人』浅田次郎 光文社 / 『戦国一孤独な男 山本勘助』童門冬二 日本放送出版協会 / 『真鶴』川上弘美 文藝春秋 / 『打ちのめされるようなすごい本』米原万里 文藝春秋

#### その他

『江戸時代』山本博文 小学館 / 『平成「格差社会」』江上剛 講談社 / 『初心者のためのドラマ講座』自由現代社 / 『自家製干物の作り方』倶楽部ひよっとこ 日東書院本社

### <児童書>

『ちいさなふゆのほん』ヨレル・クリスティーナ・ネースルンド 福音館書店 / 『ファーザー・クリスマス』J.R.R.トールキン 評論社 / 『ぞろぞろ』(ランランらくご4) 斉藤洋 あかね書房 / 『冬の龍』藤江じゅん 福音館書店

## 図書の寄贈ありがとうございました。(敬称略)

北村豊子(みやこ町豊津) / 末永美津子(みやこ町勝山) / 崎元 正教(東京都) / 西日本工業大学 / (株)学習研究社 / (株)現代書林 / (財)厚生年金事業振興団 / (財)土地情報センター / (財)日本A S T協会 / (独)国際協力機構 / 福岡県総務部県民情報課

## 12月・1月の休館日

12月4日/11日/18日/23日/25日/28日/29日/30日/31日

※中央図書館は、12月1日～12月31日まで休館

1月1日/2日/3日/4日/8日/9日/15日/22日/29日/31日

※勝山図書館は、1月15日～1月31日まで休館

## 平成19年 成人式のご案内

平成19年新春に成人の日を迎えられるみなさまの前途を祝し、次のとおり『成人式』を開催いたしますので、万障お繰り合わせの上ご出席くださいますようお願いいたします。

なお、平成18年12月1日現在で町内に住民登録しているかたを対象に12月中旬に案内状を送付します。

また、みやこ町出身者で就学、就職などで町外に転出されているかたも成人式へ参加できます。参加希望者は、お早めにお申し出ください。

日時 平成19年1月7日(日) 10時～

(受付は9時～9時50分までに行います)

場所 サン・グレート みやこ 大ホール (みやこ町役場横)

対象者 昭和61年4月2日～昭和62年4月1日生まれのかた

お問い合わせ先 生涯学習課 ☎ 32・5535



## 上下水道課からのお知らせ

お問い合わせ先

☎ 33・3113

みやこ町公共下水道排水設備工事 責任技術者登録について  
次の日程で平成18年度みやこ町公共下水道事業の排水設備工事責任技術者の登録をします。  
受け付け期間 12月11日(月)～12月22日(金)まで(土日祝日を除く)  
登録資格 平成18年度の責任技術者認定試験に合格した者及び県内のほかの公共団体において登録を受けている者  
次のいずれかに該当する者を除く  
①成年被後見人若しくは被保佐人または破産者で復権を得ない者  
②条例違反により責任技術者の登録を取り消され、その日から2年を経過しない者  
審査手数料 三千元  
受け付け場所 上下水道課(豊津公民館内)  
納付書発行月を変更します  
農業集落排水・公共下水道料金について  
今年度は4月～9月分、10月～3月分と半年分の納付書を発送していましたが、来年度から(平成19年4月分から)毎月の発送に変更します。  
ご迷惑をおかけしますが、ご了承願います。

集 落排水事業及び公共下水道事業の受益者加入負担金の金額が平成19年4月1日から次のように変更されます。加入を予定されているかたは、早期の申し込みをお願いします。

受益者負担	世帯及び事業所	宅地造成及び集合住宅の場合〔1区画(戸)につき〕			
		5～9区画(戸)	10～19区画(戸)	20～29区画(戸)	30区画(戸)以上
現行 平成19年3月31日まで	15万円	20万円	22万円	25万円	29万円
変更後 平成19年4月1日から	20万円	22万円	24万円	27万円	30万円

また、勝山地区の簡易水道使用料が平成19年4月分から次のとおり改定されます。

使用料	平成19年3月まで	平成19年4月から平成20年3月まで
	基本使用料(10㎡まで)	1,360円
超過料金(1㎡ごと)	130円	160円
メーター使用料	無料	無料

## みやこ町小型合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付申請書の最終受け付けについて

平成18年度みやこ町小型合併処理浄化槽設置整備事業補助金交付申請書の最終受け付け期日は12月28日(木)です。期日を過ぎると受け付けることができませんので、ご注意ください。



## 航海記

昔、石炭が燃料として全盛期の時、酒を造るために使っていたこの煙突。

時代が石炭から石油へとエネルギーが代替する中、この煙突も使用されなくなりました。

しかし、平成筑豊鉄道や県道行橋添田線から見えるこの煙突は林酒造場のシンボルとして今もなお、そびえ立っています。龍平さんに「煙突のベストショットはどこから撮れますか」と尋ねると「高いところは大丈夫」と聞かれ、酒造場の屋根に連れられ、「ここからだときれいに撮れるよ」と案内されました。

カメラを向け、ファインダーからのぞくと青空が広がり、ゆったりと流れる雲は今にも手が届きそうでした。

江戸時代から官道として利用された秋月道を歩く人たちも同じように青空を眺めたのかもしれない。

今回の特集に快くご協力くださったみなさん、本当にありがとうございました。 香月

